

FUJITSU Server PRIMERGY オプション製品

システム構成図(留意事項編)

※RX4770 M3 の樹系図については、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>)をご参照ください。

本文中のOS名称は、次のように略して表記します。	
OS名	略称
Windows Server® 2016 Standard	WS16S
Windows Server® 2016 Datacenter	WS16D
Windows Server® 2016 Essentials	WS16E
Windows® Storage Server 2016 Standard	WSS16S
Windows Server® 2012 R2 Standard	WS12RS
Windows Server® 2012 R2 Datacenter	WS12RD
Windows Server® 2012 R2 Foundation	WS12RF
Windows Server® 2012 R2 Essentials	WS12RE
Windows® Storage Server 2012 R2 Standard	WSS12RS
Windows Server® 2012 Standard	WS12S
Windows Server® 2012 Datacenter	WS12D
Windows Server® 2012 Foundation	WS12F
Windows Server® 2012 Essentials	WS12E
Windows Server® 2008 R2 Standard	WS08RS
Windows Server® 2008 R2 Enterprise	WS08RE
Windows Server® 2008 R2 Datacenter	WS08RD
Windows Server® 2008 R2 Foundation	WS08RF
Windows Server® 2008 Standard (64-bit)	WS08S-64
Windows Server® 2008 Enterprise (64-bit)	WS08E-64
Windows Server® 2008 Datacenter (64-bit)	WS08D-64
Windows Server® 2008 Foundation (64-bit)	WS08F-64
Windows Server® 2008 Standard (32-bit)	WS08S-32
Windows Server® 2008 Enterprise (32-bit)	WS08E-32
Windows® Web Server 2008 R2	WS08RW
Windows® Web Server 2008 (64-bit)	WS08W-64
Windows® Web Server 2008 (32-bit)	WS08W-32
Windows® HPC Server 2008 R2	WS08RH
Windows Server® 2008 HPC Edition (32-bit)	WS08H-32
Windows® Small Business Server 2008 Standard	SBS08S
Windows® Small Business Server 2008 Premium	SBS08P
Windows Server® 2003 R2 Standard Edition/ Standard x64 Edition	WS03RS/Sx64
Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition/ Enterprise x64 Edition	WS03RE/Ex64
Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition/ Datacenter x64 Edition	WS03RD/Dx64
Windows Server® 2003 Standard Edition/ Standard x64 Edition	WS03S/Sx64
Windows Server® 2003 Enterprise Edition/ Enterprise x64 Edition	WS03E/Ex64
Windows Server® 2003 Datacenter Edition/ Datacenter x64 Edition	WS03D/Dx64
Windows Server® 2003 Web Edition (32-bit)	WS03W-32
Windows Server® 2000 Server/ Advanced Server	WS00S/AS
Windows Server® NT 4.0 Server	WSNT4S
Windows® 10 Home (32-bit/64-bit)	W10H
Windows® 10 Pro (32-bit/64-bit)	W10P
Windows® 10 Enterprise (32-bit/64-bit)	W10EN
Windows® 10 Education (32-bit/64-bit)	W10ED
Windows® 8.1 (32-bit/64-bit)	W8.1
Windows® 8.1 Pro (32-bit/64-bit)	W8.1P
Windows® 8.1 Enterprise (32-bit/64-bit)	W8.1E
Windows® 8 (32-bit/64-bit)	W8
Windows® 8 Pro (32-bit/64-bit)	W8P
Windows® 8 Enterprise (32-bit/64-bit)	W8E
Windows® 7 Home Premium	W7HP
Windows® 7 Professional/ Enterprise/ Ultimate	W7P/E/U
Windows Vista® Home Basic/ Home Premium	WVHB/HP
Windows Vista® Business	WVB
Windows Vista® Enterprise	WVE
Windows Vista® Ultimate	WVU
Windows® XP Professional x64 Edition	WXPPx64
Windows® XP Professional	WXPP
Red Hat® Enterprise Linux® 7 (for Intel64)	RHEL7(Intel64)
Red Hat® Enterprise Linux® 6 (for Intel64)	RHEL6(Intel64)
Red Hat® Enterprise Linux® 6 (for x86)	RHEL6(x86)
Red Hat® Enterprise Linux® 5 (for Intel64)	RHEL5(Intel64)
Red Hat® Enterprise Linux® 5 (for x86)	RHEL5(x86)
Red Hat® Enterprise Linux® ES/AS (v.4 for x86/v.4 for EM64T)	RHEL ES/AS4(x86/EM64T)
Red Hat® Enterprise Linux® ES/AS (v.3 for x86)	RHEL ES/AS3(x86)
SUSE® Linux Enterprise Server 12 for AMD64 & Intel64	SLES 12 (x86 64)
SUSE® Linux Enterprise Server 11 for AMD64 & Intel64	SLES 11 (x86 64)
VMware vSphere® 6 (VMware vSphere ESXi 6.5)	VS6.5
VMware vSphere® 6 (VMware vSphere ESXi 6.0)	VS6.0
VMware vSphere® 5 (VMware vSphere ESXi 5.5)	VS5.5
VMware vSphere® 5 (VMware vSphere ESXi 5.1)	VS5.1
VMware vSphere® 5 (VMware vSphere ESXi 5.0)	VS5.0

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)について

ServerView Suite (SVS)にはPRIMERGYのサーバ監視・管理に必要なソフトウェアを格納しています(標準添付)。PRIMERGYのサーバ監視は、リモートマネージメントコントローラ(iRMC S4/iRMC S5)やServerView Infrastructure Manager(有償)を使用して行うこともできます。以下の各サーバ監視ソフトウェアの特徴をご確認いただき、適切なサーバ監視を選択してください。

[サーバ監視ソフトウェアの種類]

監視ソフトウェア	ServerView Operations Manager [SVOM]	リモートマネージメントコントローラ Webインターフェース [iRMC WebUI] (*1)	ServerView System Monitor [SVSM] (*2)	ServerView Infrastructure Manager 2.0 [ISM v2] (*3)
特徴	・物理マシンも仮想マシンも一緒に管理 ・サーバのリソースも監視可能	・OS上に監視ツールをインストールせず監視可能 ・使用するOSに依存しない ・管理サーバを用意する必要なし ・装置が電源OFFのときも管理可能	・装置にリモートマネージメントコントローラが搭載されていない、または、ネットワークに接続していないなくても監視可能 ・管理サーバを用意する必要なし	・運用監視を自動化 ・他社装置、ネットワークも管理 ・大規模管理ソフトウェアと連携可能 ・仮想アプライアンスとして提供
構成	管理可能装置数	1~1000台 (*4)	1台	1台
	監視対象 (情報取得先) (*5)	ServerView Agents / ServerView ESXi CIM Provider / iRMC S4 (*6) / iRMC S5	ServerView Agents	iRMC S4 / iRMC S5
	ストレージ監視	ServerView RAID Manager ServerView Storage Manager	監視対応アレイコントローラ (*7)	監視対応アレイコントローラ (*7)
環境	監視ソフトのインストール先	Windows Server / RedHat Enterprise Linux (ゲストOS上でも可)	必要なし	仮想ホスト (仮想アプライアンスとして提供)
	使用的なネットワーク (*8)	Agents / CIM Provider : 業務ネットワーク iRMC S4 / iRMC S5 : 管理ネットワーク	管理ネットワーク	業務ネットワーク 管理ネットワーク
	監視対象に必要なソフトウェア (*9)	ServerView Agents ServerView ESXi CIM Provider	必要なし	ServerView Agents 必要なし
	推奨環境	・監視対象が1台～數十台 ・管理用の装置を用意できる ・仮想マシンも一括して管理したい	・複数台を管理する必要がない ・OS上に余分なソフトウェアを入れたくない ・ネットワークを監視と業務で分離したい ・ハードの状態監視ができるよ	・複数台の監視をする必要がない ・リモート通报サービスを必要としない ・リモート管理を行わない ・ハードの状態監視ができるよ ・監視対象が数台～数百台以上 ・サーバ以外のリソースも管理したい ・運用管理コストを削減したい ・大規模管理ソフトウェアを導入している ・仮想化ソフトウェアを使用している

(*1) PRIMERGY TX1310 Mx 等のiRMC S4 / iRMC S5を搭載していない装置ではお使いいただけません。

(*2) System MonitorはServerView Agentsの機能の一部です。ServerView AgentsをインストールするとSystem Monitorもインストールされます。

(*3) ServerView Infrastructure Managerについては、以下をご確認ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/infrastructure-software/infrastructure-software/serverviewism/>

(*4) Windows OS上でデータベースとしてMicrosoft SQL Serverを使用します。SVOMに同梱されるExpress バージョンを使用した場合は、200台程度までとなります。

(*5) それぞれの監視対象の詳細については、後述の「監視対象サーバ用エージェントソフトウェアの種類」をご確認ください。

(*6) iRMC S4ファームウェアはV7.68F以降をお使いください。

(*7) 使用可能な構成および留意事項は、「iRMC(リモートマネージメントコントローラ)関連」をご覧ください。

(*8) ネットワークの種類は以下の2種類です。どちらも同じネットワークとして使用することもできます。

業務ネットワーク: 通常の業務で使用され、動作しているOSにアクセスできるネットワークです。

管理ネットワーク: 管理専用で使用されるネットワークです。PRIMERGYの場合、リモートマネージメントコントローラと接続されるネットワークです。

(*9) このほか、監視ソフトウェア自身または一部機能を使用するために、OSの機能や追加パッケージを必要とする場合があります。詳細は各ソフトウェアのマニュアルをご確認ください。

・各監視ソフトウェアで監視可能な項目につきましては、下記に掲載の「ServerView Operations Manager サーバ監視ご紹介」をご確認ください。

■当社ホームページ:

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/pdf/svs/svom-server.pdf>

・リモートマネージメントコントローラ[iRMC S4 / iRMC S5]によるサーバ監視・管理の設定方法につきましては、下記に掲載の「マニュアル」をご確認ください。

■当社ホームページ:

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>
「ServerView Suite のマニュアル」→「MANUALS」→「x86 Servers」→「Software」→「ServerView Suite」→「Out-Of-Band Management」

[監視対象サーバ用エージェントソフトウェアの種類]

■ServerView Agents

対応OS:

Windows/Linux/XenServer

概要:

ハードウェアと通信を行い、本体装置の状態監視や各種データの取得やロギング、異常通知を行います。

また、ServerView Operations Managerより指示される、シャットダウンやイベント等に関するさまざまな設定も、このサーバ監視プログラムで行います。

ServerView Agentsに含まれるSystem Monitorを使用して、ServerView Agentsがインストールされている装置の状態表示を行うことができます。

■ServerView ESXi CIM Provider

対応OS:

VMware ESXi 5.x/6.x

概要:

VMware ESXi ホスト上で動作し、ハードウェアと通信を行い、本体装置の状態監視や各種データの取得やロギング、異常通知を行います。

また、ServerView Operations Managerより指示される、シャットダウンやイベント等に関するさまざまな設定も、このサーバ監視プログラムで行います。

・留意事項やインストール手順につきましては、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/manual/>) 内、VMware留意事項をご確認ください。

・ServerView Resource Orchestrator(以下、ROR)にてVMware ESXiを管理対象とする方法については、RORのマニュアル「設計ガイド」→「ServerView Operations Managerの設定(VMware ESXi)」をご確認ください。

・VMwareのサーバ監視・管理においては、リモートマネージメントコントローラを使用した、サーバ監視・管理を推奨いたします。

システムボード上に実装されているコントローラを使用するため、OSが停止している場合にも継続して、サーバ監視・管理をすることができます。

・ServerView ESXi CIM Providerを使った監視の場合、ESXi上で利用可能なリソースに制約があるため、問題が発生した時に十分な情報が得られず原因究明にいたらない場合があります。

回避策として CIM Provider の再インストール、もしくは定期的な手動での再起動をお願いする場合がございますので、ご了承願います。

■リモートマネージメントコントローラ[iRMC S4 / iRMC S5]

対応OS:

OS依存なし

概要:

リモートマネージメントコントローラは標準搭載のハードウェアです。

システムボード上に実装されているコントローラを使用するため、OSが停止している場合にも継続して、サーバ監視・管理をすることができます。

リモートマネージメントコントローラ[iRMC S4 / iRMC S5]によるサーバ監視・管理の設定方法につきましては、下記に掲載の「マニュアル」をご確認ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/>

「ServerView Suite のマニュアル」→「MANUALS」→「x86 Servers」→「Software」→「ServerView Suite」→「Out-Of-Band Management」

・OSのシャットダウン処理やOSの情報取得を行うためには、監視対象サーバ上のOSにServerView Agentless Service または ServerView Agentsをインストールする必要があります。

ServerView Agentless ServiceのサポートOSはWindows(64bit)/Linux(64bit)のみとなります。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

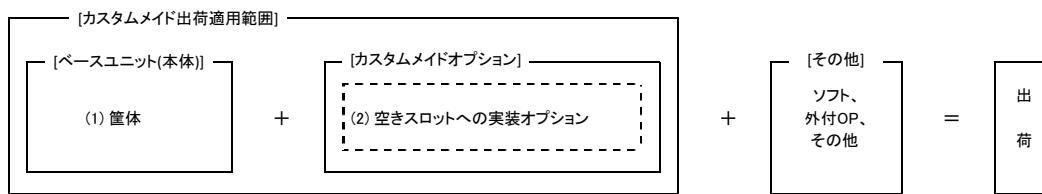
ウィルス対策について

- PRIMERGYを安定してご使用いただくため、ウィルス対策の導入を強くおすすめします。
ウィルス対策はお客様ご自身の責任において行ってください。

カスタムメイド出荷について

カスタムメイド出荷とは、CPU／メモリ／ディスク等のオプションをお客様の仕様に合わせて追加し、本体に実装して出荷することのできる形態です。
カスタムメイド出荷により、お客様のシステム規模／予算にあった最適なシステム構成での導入が可能となります。

- カスタムメイド出荷対象製品の製品構成について
カスタムメイド出荷対象製品の製品構成は、「ベースユニット(本体)」と「カスタムメイドオプション」から構成されます(下図参照)。
それ以外の製品に関しては、製品単位で梱包されて出荷されます。



[カスタムメイド適用製品一覧]
 (1)ベースユニット(本体)
 PRIMERGY本体機種/外付オプション(JX40 S2/JX60 S2/PRIMERGY SX05 S1)が対象となります。
 (2)カスタムメイドオプション: 空きスロットへの実装オプション
 PRIMERGY専用の内蔵オプションが対象となります。(注: FMVとの共通製品等を除く)。

- カスタムメイド出荷における注意事項について
 出荷後の機器に対しOSをインストールする際には、予定外の装置に間違ってOSがインストールされることを事前に防ぐため、OSインストール先の内蔵ストレージ以外のオプション装置(内蔵HDD/SSD、内蔵/外付バックアップ装置、光磁気ディスクユニット等)を一旦取り外し、OSインストール終了後に再接続する必要があります。
 カスタムメイド手配時にはご注意願います。

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

内蔵ストレージ関連事項

セクターサイズが512eのHDDについて

- (1) HDDは製品により、セクターサイズ「512n」「512e」のものが存在します。

詳細につきましては、当社ホームページ(http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/hdd_construct/)をご参照ください。

- (2) セクターサイズ「512e」のHDDは、以下仮想環境OSは、非サポートです。

- Windows Server 2008/2008 R2のHyper-V環境

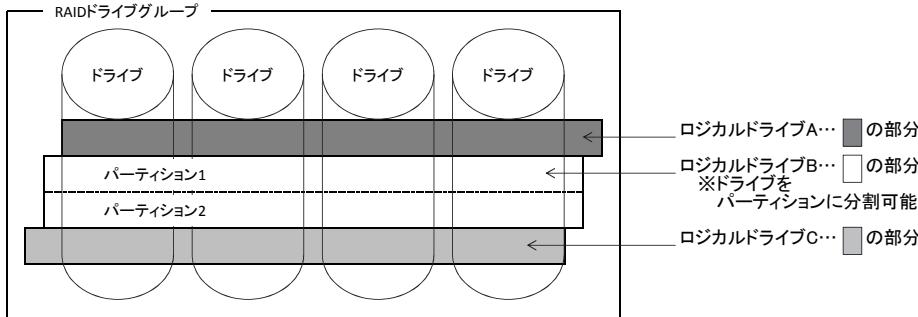
- VMware ESXi 6.0 以前のVMware環境

Windows留意の詳細につきましては、当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/>)をご参照ください。

VMware留意の詳細につきましては、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/manual/>)に記載されているVMware vSphere の各バージョンに対応した「ソフトウェア説明書」をご参照ください。

ディスクアレイ構成の考え方

- RAIDドライブグループ……1つのRAIDを構成する物理的なストレージの集まり。
- ロジカルドライブ……OSがドライブとして認識できるドライブ。
- パーティション……OSで設定するロジカルドライブを分割したアクセス論理単位。



<構成規則について>

- (1) RAIDドライブグループは、同種類(SAS/ニアラインSAS/BC-SATA/SATA/SAS SSD/SATA SSD)、同容量/同回転数/同書き込み保証値の内蔵ストレージで構成してください。

※自己暗号化機能対応の内蔵ストレージを使用する場合、RAIDドライブグループは、同型名の内蔵ストレージで構成してください。

- (2) 同一RAIDグループ内のロジカルドライブは、同一のRAIDレベルとなります。

- (3) ブートロジカルドライブのサイズは、2TB未満に設定してください。ロジカルドライブの最大サイズは、インストールする各OSの制限に準じます。

ただし、UEFI環境でご使用になる場合は2TB以上に設定することも可能です。

各機種のUEFI環境対応状況は、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/>)をご参照ください。

- (4) 1つのRAIDドライブグループを構成する内蔵ストレージの台数は、以下のとおりです。

・RAID0	(性能向上のために、データを複数ドライブへ分割して書き込む方式)	1～32台 (*1)	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ容量の総和]
・RAID1	(信頼性向上のために、ドライブを二重化し同一データを書き込む方式)	2台	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ容量の1/2]
・RAID1E	(信頼性向上のために、データを分割・二重化し同一データを書き込む方式)	4～32台 (偶数台のみ構成可能)	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ容量の1/2]
・RAID1+0	(信頼性向上のために、RAID1のデータを分割(RAID0)し、複数ドライブに書き込む方式)	4～16台 (偶数台のみ構成可能)	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ容量の1/2]
・RAID5	(信頼性向上のために、データを分割し、パリティを加えて書き込む方式)	3～32台	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ台数-1台分]
・RAID5+0	(RAID5の性能向上のために、RAID5のデータを分割し、複数ストライピングに書き込む方式)	6～256台	[ロジカルドライブの実効データ容量は(RAID5構成のドライブ台数-1)×ストライピング数]
・RAID6	(信頼性向上のために、データを分割し、2つのパリティを加えて書き込む方式)	3～32台	[ロジカルドライブの実効データ容量は接続したドライブ台数-2台分]
・RAID6+0	(RAID6の性能向上のために、RAID6のデータを分割し、複数ストライピングに書き込む方式)	6～256台	[ロジカルドライブの実効データ容量は(RAID6構成のドライブ台数-2)×ストライピング数]

(*1) PY-SC3FA/PYBSC3FAの場合は2～10台となります。

- (5) 1つのストレージコントローラに複数のRAIDドライブグループを作成することが可能ですが(異なるRAIDレベルも可能)。

使用するストレージコントローラごとに作成可能なRAIDドライブグループ数、ロジカルドライブ数が異なります。詳細については、下表をご確認ください。

ストレージコントローラ	型名	RAIDドライブグループ数	ロジカルドライブ数		
			1RAIDドライブグループ当たり	左記以外のRAIDレベル	1カード当たり
オンボードSATAコントローラ	標準搭載	4	1	8	8
SASコントローラカード	PY-SC3FA/PYBSC3FA	2	—	1	2
SASアレイコントローラ拡張ボード	PY-SRD08/PYBSRD082	128	1	16	64
SASアレイコントローラカード SASアレイコントローラモジュール	PY-SR3FA/PYBSR3FA PY-SRD32A/PYBSRD32A	32	16	16	32
SASアレイコントローラカード	PY-SR3C34/PYBSR3C34 PY-SR3C41/PYBSR3C41/PY-SR3C41H/PYBSR3C41H PY-SR3C42/PYBSR3C42/PY-SR3C42H/PYBSR3C42H PY-SR3C43/PYBSR3C43/PY-SR3C43H/PYBSR3C43H PY-SR3C44/PYBSR3C44 PY-SR3C45/PYBSR3C45 PY-SR3C54/PYBSR3C54/PYBSR3C54L PY-SR3PE/PYBSR3PE/PYBSR3PEL PY-SR3PE2/PYBSR3PE2/PYBSR3PE2L PY-SRD36A/PYBSRD36A	128	16	16	64

(*1) 構成可能なRAIDレベルは使用するストレージコントローラの仕様に準じます。

- (6) ホットスペアディスクはディスクグループ中に接続されている同型名の内蔵ストレージで設定してください。

異なる内蔵ストレージを使用した複数のディスクグループが存在する場合は、各々のディスクグループに対して、同型名のホットスペアを最低1台設定する必要があります。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

SASコントローラカードの接続方法について

- ・SASコントローラカードは、使用OS(OS機能)により、接続可能なストレージ構成、接続方式が異なります。詳細につきましては、下表および各機種「内蔵ストレージ構成時の注意事項」の「■B: 使用OSに応じたストレージコントローラと内蔵ストレージの接続方法を確認」をご参照ください。

■接続可能方式

	使用OS	-(OS非依存)	Windows Server 2012/2012 R2/2016	VMware
接続方式	OS機能	Windows記憶域スペース、Virtual SAN以外	Windows記憶域スペース(*1)(*2)	Virtual SAN[VSAN] (*3)
	使用可能なストレージペイ	搭載可能数8本以下のストレージペイ	搭載可能数9本以上のストレージペイ	搭載可能数8本以下のストレージペイ
	非アレイ(バススルー)	×	○	○
非アレイ(バススルー) +アレイ接続 (*4)	×	○	×	
アレイ接続	○	×	×	×

○:サポート、×:非サポート

(*1) 物理ストレージのリソースプール管理を実現し、柔軟な仮想ストレージ構成を可能とするOS機能です。詳細につきましては、下記マイクロソフト社ホームページ「記憶域スペースの概要」等のOS側ドキュメントをご確認ください。

■マイクロソフト社公開ホームページ「記憶域スペースの概要」: <http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/hh831739.aspx>

(*2) Windows記憶域スペースダイレクトはRX2530 M2/RX2540 M2のみ可能です。

(*3) 複数の物理サーバ(に内蔵されたストレージを1つの仮想的な共有ストレージ(VSAN データストア)として利用する機能です。別途有償のVMwareソフトウェアライセンスの購入が必要となります。VMware/VSANの対応状況および機能詳細につきましては、下記をご参照ください。

■当社ホームページ「VMwareのサポート情報」: <http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/support/>

■ヴェンウェア社公開ホームページ「Virtual SAN」: <https://www.vmware.com/jp/products/virtual-san>

(*4) システム(OS)領域のみ、RAID0、RAID1のアレイ接続が可能です。

RAIDロジカルドライブのライトポリシー(Write Policy)設定とその動作

キャッシュメモリが搭載されているSASアレイコントローラカードは、RAIDロジカルドライブごとにライトポリシー(Write Policy)を「Write Back」設定にすることで、同キャッシュメモリをストレージへの書き込みキャッシュとして使用し、多くのアプリケーションで性能を向上させることが可能です。

「Write Back」動作させる場合は、サーバの電源障害などからキャッシュメモリ上のデータを保護するため、SASアレイコントローラカードのオプションであるフラッシュバックアップユニット(FBU)やバッテリーバックアップユニット(BBU)を搭載するか、無停電電源装置UPS等でサーバを使用してください。

■ライトポリシー(Write Policy)の解説

動作 (Current Write Mode)	キャッシュメモリの動作	FBU/BBUの搭載
Write Through	読み込みのみ	任意
Write Back	読み込み・書き込み	推奨

SASアレイコントローラカードのライトポリシー(Write Policy)設定、FBU/BBUの有無・状態ごとの動作、および出荷時の設定は下表の通りです。

■ライトポリシー(Write Policy)設定とその動作

設定 (Default Write Mode)	FBU / BBU		動作 (Current Write Mode)	出荷時の設定
	有無	充電状態		
Write Through	あり / なし	—	Write Through	デフォルト出荷設定
Write Back	あり	十分	Write Back	SASアレイコントローラカード、FBU / BBUをカスタムメイド手配し、RAID設定サービスを手配された場合、「Write Back」設定で出荷
		不十分	Write Through	
	なし	—	Write Through	
Always-Write Back	あり / なし	—	Write Back	—

※ FBU/BBU使用時の注意事項

- ・BBUは、サーバ稼働中に充電されるため、稼働開始直後など充電量が不足している場合、および定期的リキャリブレーション(調整のための充放電サイクル)実行中に充電量が不足している場合は、充電完了までの間、Write Back設定時においても、動作は「Write Through」となります。
- ・FBUは、稼働開始直後など充電量が不足している場合、充電完了までの間、Write Back設定時においても、動作は「Write Through」となります。リキャリブレーション中においてもWrite Back設定は維持されます。
- ・充電完了までの目安は、FBU:最大10分程度、BBU:最大12時間程度となります。

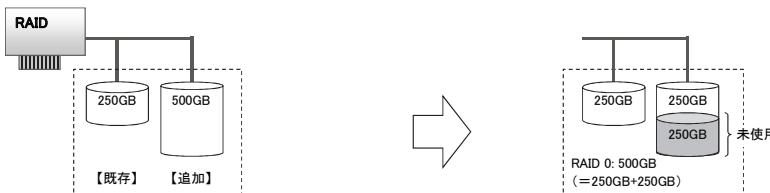
システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

異なる容量のドライブ増設時のアレイ構築について

- アレイ構築の際、ディスクグループ内のドライブには同一型名品の使用を推奨していますが、以下の点を留意いただくことで異なる容量のドライブによるアレイ構築が可能です。

(1) RAID0 or RAID1の場合

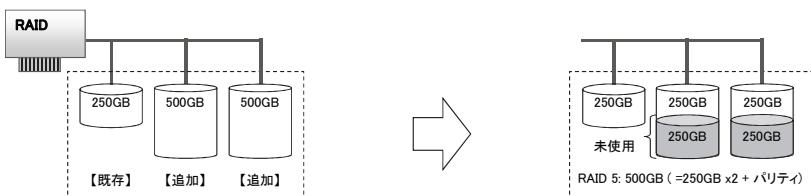


ストレージコントローラの仕様として、アレイを構成するために指定したドライブ中(RAIDドライブグループ)、最小容量となるドライブの容量をベースにロジカルドライブが構築されます。

既存ドライブが250GB、追加するドライブの容量が500GBの場合、追加ドライブ中の250GBのみが、ロジカルドライブとして使用されます。

このため、RAID0(ストライピング)を指定した場合には、最大500GBのロジカルドライブが、RAID1(ミラー)を指定した場合、最大250GBのロジカルドライブが構築できます。追加ドライブの残り250GBは、未使用となりロジカルドライブとして使用できません。

(2) RAID5の場合

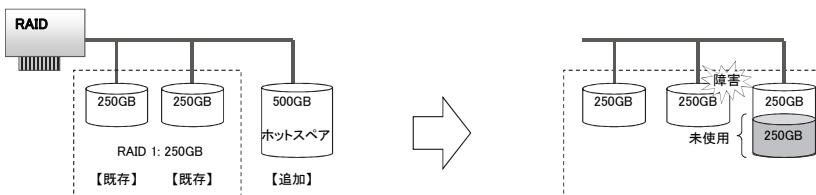


既存ドライブ250GBに、2台の500GBドライブを追加しRAID5を構築する場合も、上記のRAID0、1を構築する場合と同様に、最小容量のドライブ(250GB)をベースにロジカルドライブが構築されます。このため、RAID5を指定した場合、最大500GBのロジカルドライブを構築できます。

追加ドライブの残り250GBは、未使用となりロジカルドライブとして使用できません。

- アレイを構成しているドライブより大きな容量のドライブであれば、ホットスペアドライブとして使用することができます。

(3) ホットスペアドライブとして追加した場合



250GBのドライブ2台によるRAID1(ミラー)に、ホットスペアドライブとして500GBドライブを設定した場合、障害が発生した際は、スペアドライブ中の250GBを使用してリビルトが行われます。残り250GBは未使用となります。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

消耗品の扱いについて

- 下表のバッテリー(ストレージコントローラに搭載されているバッテリーも含む)は、消耗品となります。
 - 消耗品には寿命があります。寿命は、バッテリーを搭載し、初回通電日からの換算となります。
 - 寿命に至った場合、保証期間、SupportDesk契約有無(※)に関わらず、修理をお受けすることはできませんので、お客様に交換用バッテリー製品をご購入いただき、交換作業をしていただく必要があります。
 - なお、寿命期間は25°Cを基準温度として定めており、お客様の使用温度によって寿命期間が前後することがありますので予めご留意ください。
 - バッテリーは非稼働な状態でも、放電を続けるため、ご購入後は速やかな搭載作業をお願いいたします。
 - RAS支援サービスやOS標準スケジュール機能により交換予告通知設定をする事が可能です。事前予告が通知された場合、6ヶ月以内に交換をお願いいたします。
- 詳細につきましては、当社ホームページ「定期交換部品・消耗品・有寿命部品」(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/parts/>)をご参照ください。

※SupportDesk Standardをご契約いただいているお客様向けに、「SupportDesk 保守サービスプラス 予防保守 RAIDバッテリー定期交換(PRIMERGY)」をご用意しております。詳細については当社ホームページ (<http://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/menu/maintenance/raidsbattery/>)をご参照ください。

※お客様に代わって、指定のサービスエンジニアによるバッテリー交換サービスとして、「SASアレイコントローラカードバッテリー交換作業代行サービス」をご用意しております。詳細については当社ホームページ (<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/support/service/parts-exchange.html>) をご参照ください。

■2014年1月以降提供製品

バッテリー【消耗品】	
寿命期間:「2年」	
品名	
バッテリーバックアップユニット	PY-BBR01A PYBBR01A PYBBR02A PYBBR03A PY-BBR06A PYBBR06A PY-BBR07A
バッテリーバックアップユニット	PY-BBR04A PYBBR04A PYBBR05A

交換用バッテリー【消耗品】		
寿命期間:「2年」		
品名	型名	価格(税別)
交換用バッテリー バックアップユニット	PY-BBC1A	12,000円
交換用バッテリー バックアップユニット	PY-BBC2A	12,000円

■2013年12月以前提供製品 ※旧製品(販売終息済み)

バッテリー【消耗品】	
旧製品(販売終息済み)	
寿命期間:「約3年」	
品名	型名
バッテリーバックアップユニット	PY-BBR01 PYBBR01 PYBBR02 PYBBR03
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラ拡張ボード)	PG-BBU7 PGBBU7
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラ拡張ボード)	PY-BBD02 PYBBD02
SASアレイコントローラカード(*1)	PG-248KL PG-248GL PG-248G1 PG-248G2 PG-248G3 PG-248G3L PG-248C3 PG-248C4 PG-248C6 PG-248C2L PG-248J PG-248J1 PG-248JC PG-248J5 PG-248C7 PG-248C8 PG-248G5 PG-248J2 PG-248JL PG-248J3 PG-248J4 PG-248K PG-248KL PG-248K3
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラカード)	PG-BBU6 PGBBU6
バッテリーバックアップユニット	PY-BBR04 PYBBR04 PYBBR05
SASアレイコントローラカード(*1)	PG-248C PG-248C1 PG-248CL PG-244C1 PG-244CL
SASアレイコントローラカード(*1)	PG-248G PG-248G1L PG-248G2L
SASアレイコントローラカード	PG-244C PGB44C

交換用バッテリー【消耗品】		
旧製品(販売終息済み)		
2014年1月販売開始		
寿命期間:「2年」		
品名	型名	価格(税別)
バッテリーバックアップユニット バックアップユニット	PY-BBR01	23,000円
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラ拡張ボード)	PG-BBU7	
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラ拡張ボード)	PY-BBD02	
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラカード)	PG-BBU5	23,000円
バッテリーバックアップユニット	PY-BBR04	23,000円
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラカード)	PG-BBU1	20,000円
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラカード)	PG-BBU4	20,000円
バッテリーバックアップユニット (SASアレイコントローラカード)	PG-BBU2	20,000円
保守終息済みのため、後継製品の提供はありません。		

(*1) 資料内は一般型名(別梱包で出荷)[PG-型名]のみ記載しておりますが、カスタムメイド型名(本体内蔵出荷)[PGB型名]も対象となります。



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

有寿命部品関連事項

有寿命部品のSSDについて

本製品は、書き込み寿命を有するNANDフラッシュを含んだ「有寿命部品」となります。
 お客様のご使用方法により、保証期間内またはSupportDesk契約期間内にNANDフラッシュの書き込み寿命を迎える場合があります。
 製品の保証は、当社の定める製品保証期間/SupportDesk契約終了日、または書き込み保証値に達した場合のいずれか早い時点で終了となります。
 ご使用中に書き込み保証値に達し、寿命に至った場合(*), 製品保証期間/SupportDesk契約有無に関わらず、修理をお受けすることはできませんので、
 お客様に製品を再度ご購入いただく必要があります。

(*) 当該製品が書き込み寿命を迎えた後もご使用を続けた結果、故障に至った場合も同様の対応となります。

定期的に状態をご確認いただき、製品の書き込みデータ量に達する前(寿命到達前)に当社担当営業、もしくは販売パートナーまで再購入のご相談をください
 ますようお願いいたします。
 また、SupportDesk契約の内容によっては、製品の再購入により、SupportDesk契約の更新・変更手続きが必要な場合もありますので、こちらにつきましても、
 当社担当営業、もしくは販売パートナーまでご相談くださいますようお願いいたします。

富士通へ保守作業をご依頼いただく際には、あらかじめ寿命に至っているかどうかをご確認の上、お申込みください。

SSD製品の書き込み保証値について

本製品の状態は、管理ツールを使用して確認できます。

本製品の書き込み保証値と管理ツールの詳細な操作方法については、下記の当社公開ホームページをご参照ください。
 当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/parts/#parts2>)

管理ツールおよびドライバは、当社ホームページ「ダウンロード」より入手できます。
 当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>)

SATA SSD[有寿命部品]をアレイ構成で使用する場合について

SATA SSD[有寿命部品]をオンボードSATAコントローラに接続し、アレイ構成にてご使用になる場合は、必ずソフトウェアRAID用ドライバをご確認の上、ご使用ください。

OS	ドライバ(ドライバキット)名称とバージョン
Windows全般	ソフトウェアRAID Embedded MegaRAID Windows Driver バージョン : V17.01.2016.0216以降
Red Hat Enterprise Linux 7.4 (for Intel64)	初版から対応済み
Red Hat Enterprise Linux 7.3 (for Intel64)	ソフトウェアRAID Embedded MegaRAID Linux Driver バージョン : V17.01.2016.0216以降
Red Hat Enterprise Linux 6.9 (for Intel64)	初版から対応済み
Red Hat Enterprise Linux 6.8 (for Intel64)	ドライバキット(2.6.32-642.el6版) バージョン : v1.010以降
Red Hat Enterprise Linux 6.7 (for Intel64)	ドライバキット(2.6.32-573.el6版) バージョン : v1.0160以降
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64 & Intel64 SUSE Linux Enterprise Server 12 Service Pack 1 for AMD64 & Intel64 SUSE Linux Enterprise Server 12 Service Pack 2 for AMD64 & Intel64 SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 3 for AMD64 & Intel64 SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 4 for AMD64 & Intel64	ソフトウェアRAID Embedded MegaRAID Linux Driver バージョン : V17.01.2016.0216以降

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

メモリ関連事項

OSにおける最大CPU数/使用可能なメモリ容量について

OSにより使用可能なメモリ容量が異なりますので、ご注意願います。使用可能メモリ容量は以下の通りです
(搭載可能なメモリ容量およびサポートOSは機種により異なります)。

OS略称	最大CPU数 (*1)	使用可能メモリ容量
WS16S	512 (*2) / 640	24TB
WS16D	512 (*2) / 640	24TB
WS16E	(~2)	64GB
WSS16S	(~2)	24TB
WS12S / WS12RS	(~64)	4TB
WS12D / WS12RD	(~64)	4TB
WS12F / WS12RF	(~1)	32GB
WS12E / WS12RE	(~2)	64GB
WSS12RS	(~64)	4TB
WS08RS	(~4)	32GB
WS08RE	(~8)	2TB (*3)
WS08RD	(~64)	2TB (*3)
WS08RF	(~1)	8GB
RHEL7(Intel64)	~192	12TB
RHEL6(Intel64)	~192	12TB
SLES 12 (x86_64)	~8192	64TB
SLES 11 (x86_64)	~4096	16TB
vS6.5	576	12TB
vS6.0	480	6TB
vS5.5	320	4TB

(*1) ハイパスレッディング・テクノロジー機能による論理CPU、デュアルコアCPU、クアッドコアCPU、6コア/8コア/10コア/12コア/14コア/16コア/18コア/20コア/22コア/24コア/26コア/28コアCPUのCPUコアをCPUの数としてカウントします。()内は物理CPU数です。

(*2) Hyper-Vの機能を有効にする場合は、最大論理CPU数は512になります。

(*3) 物理メモリを1TB以上搭載する場合、Windows Server 2008 R2 SP1を適用してください。

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

メモリの動作モードについて

メモリ動作モードには、インディペンデントチャネルモード、ランクスペアリングモード、パフォーマンスマード、ミラードチャネルモードの4種類があります。
 メモリ動作モードの選定でメモリ構成や搭載条件が決められ、性能・動作が変ります。CPU1、CPU2は同じメモリモードで動作します。
 メモリ構成の詳細はモデルによって異なります。詳細は以下を参照してください。

■BX2560 M2の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank x 8(メモリ-8GB(8GB 2400 RDIMM x 1)、メモリ-16GB(16GB 2400 RDIMM x 1))では、SDDC機能は未サポートです。

DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。

また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1								
	A		B		C		D		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
1	①	-	-	-	-	-	-	-	-
2	①	-	-	-	②	-	-	-	-
3	①	-	(3)	-	(2)	-	-	-	-
4	①	-	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-
5	①	(5)	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-
6	①	(5)	(3)	-	(2)	(6)	(4)	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2								
	A		B		C		D		E		F		G		H		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
2	①	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
3	①	-	-	-	(3)	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
4	①	-	(3)	-	(2)	-	-	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	-
5	①	-	(5)	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-	-	-	-	(4)	-	-	-
6	①	(5)	(3)	-	(2)	(6)	(4)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-
7	①	(5)	(3)	(7)	(2)	(6)	(4)	-	-	(2)	(10)	(6)	-	(4)	(12)	(8)	-
8	①	(5)	(3)	(7)	(2)	(6)	(4)	(8)	-	(2)	(10)	(6)	(13)	(4)	(12)	(8)	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時以外>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1								
	A		B		C		D		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
1	①	-	-	-	-	-	-	-	-
2	①	-	-	-	②	-	-	-	-
3	①	-	(3)	-	(2)	-	-	-	-
4	①	-	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-
5	①	(5)	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-
6	①	(5)	(3)	-	(2)	(6)	(4)	-	-
7	①	(5)	(3)	(7)	(2)	(6)	(4)	-	-
8	①	(5)	(3)	(7)	(2)	(6)	(4)	(8)	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2								
	A		B		C		D		E		F		G		H		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
2	①	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
3	①	-	-	-	(3)	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
4	①	-	-	-	(3)	-	-	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	-
5	①	-	(5)	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-
6	①	(5)	(3)	-	(2)	(6)	(4)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-
7	①	(5)	(3)	-	(7)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-
8	①	(5)	(3)	-	(7)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-
9	①	(9)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-
10	①	(9)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	(10)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
11	①	(9)	(5)	-	(3)	(11)	(7)	-	-	(2)	(10)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
12	①	(9)	(5)	-	(3)	(11)	(7)	-	-	(2)	(10)	(6)	-	(4)	(12)	(8)	-
13	①	(9)	(5)	(13)	(3)	(11)	(7)	-	-	(2)	(10)	(6)	-	(4)	(12)	(8)	-
14	①	(9)	(5)	(13)	(3)	(11)	(7)	-	-	(2)	(10)	(6)	(14)	(4)	(12)	(8)	-
15	①	(9)	(5)	(13)	(3)	(11)	(7)	(15)	(2)	(10)	(6)	(14)	(4)	(12)	(8)	-	-
16	①	(9)	(5)	(13)	(3)	(11)	(7)	(15)	(2)	(10)	(6)	(14)	(4)	(12)	(8)	(16)	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【ランクスペアリングモード】

- (1) 同一メモリチャネルの中で、1つのランクは他のランクのスペアとして利用できます。
- (2) スペアに設定されたランクはスペア用として予約されている為、システムメモリとして利用できません。
- (3) 同一メモリチャネル内では、同一メモリのみ搭載できます。
- (4) ランクスペアリング設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載して出荷されます。
- (5) 最小構成: 1チャネルあたり、Single Rank x 2、またはDual Rank x 2、またはQuad Rank x 1
- (6) Dual Rank x 8(メモリ-8GB(8GB 2400 RDIMM x 1)、メモリ-16GB(16GB 2400 RDIMM x 1))では使用できません。
- (7) 使用可能なメモリ容量は、1チャネルあたり以下になります。

【メモリ使用可能容量】

DPC	RDIMM					LRDIMM	
	8GB	16GB	32GB	64GB	64GB		
	SR	DR	DR	QR	QR		
1DPC	-	-	-	48GB	48GB		
2DPC	8GB	24GB	48GB	112GB	112GB		

SR: Single Rank

DR: Dual Rank

QR: Quad Rank

※DPC: チャネルあたりのDIMM数

【DIMMの搭載順】

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>

<Single Rankメモリ / Dual Rankメモリ (RDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1								
	A		B		C		D		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
2	①	(1)	-	-	-	-	-	-	-
4	①	(1)	(1)	-	-	(2)	(2)	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2								
	A		B		C		D		E		F		G		H		
チャンネル	Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
4	①	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-
6	①	(1)	-	-	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-
8	①	(1)	-	-	(3)	(3)	-	-	-	(

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

<Quad Rankメモリ (LRDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1							
	A	B	C	D	1A	2A	1B	2B
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	-	-	-	(2)	-	-	-
3	(1)	-	(3)	-	(2)	-	-	-
4	(1)	-	(3)	-	(2)	-	(4)	-
5	(1)	(1)	(3)	-	(2)	-	(4)	-
6	(1)	(1)	(3)	-	(2)	(2)	(4)	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	-	-	-	(3)	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	-	-	-	(3)	-	-	-	(2)	-	-	-	(4)	-	-	-
5	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-
6	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(6)	-	(4)	-
7	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-
8	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-
9	(1)	(1)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-
10	(1)	(1)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
11	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
12	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	(4)	(8)	-
13	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	-
14	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	(8)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時以外>

<Single Rankメモリ / Dual Rankメモリ (RDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1							
	A	B	C	D	1A	2A	1B	2B
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
2	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-
4	(1)	(1)	-	-	(2)	(2)	-	-
6	(1)	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	-	-
8	(1)	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	(4)	(4)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
4	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-
6	(1)	(1)	-	-	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-
8	(1)	(1)	-	-	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	-	-	(4)	(4)	-	-
10	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	-	-	(4)	(4)	-	-
12	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	-	-
14	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	-	-
16	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	(8)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

<Quad Rankメモリ (LRDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1							
	A	B	C	D	1A	2A	1B	2B
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	-	-	-	(2)	-	-	-
3	(1)	-	(3)	-	(2)	-	-	-
4	(1)	-	(3)	-	(2)	-	(4)	-
5	(1)	(1)	(3)	-	(2)	-	(4)	-
6	(1)	(1)	(3)	-	(2)	(2)	(4)	-
7	(1)	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	(4)	-
8	(1)	(1)	(3)	(3)	(2)	(2)	(4)	(4)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	-	-	-	(3)	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	-	-	-	(3)	-	-	-	(2)	-	-	-	(4)	-	-	-
5	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(2)	-	-	-	(4)	-	-	-
6	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(2)	-	-	-	(4)	-	-	-
7	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-
8	(1)	-	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-
9	(1)	(1)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-
10	(1)	(1)	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
11	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-
12	(1)	(1)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	(4)	(8)	-
13	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	-	(4)	(4)	(8)	-
14	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	-
15	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	-
16	(1)	(1)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(8)	(8)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

<Single Rankメモリ (RDIMM)の場合>

Bank	CPU1			
	ランク1	スペア	データ	ランク2
Bank I	スペア	スペア	スペア	スペア
	データ	データ	データ	データ
Bank II	ランク1	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ

Bank	CPU2			
	ランク1	スペア	データ	ランク2
Bank I	スペア	スペア	スペア	スペア
	データ	データ	データ	データ
Bank II	ランク1	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ

<Quad Rankメモリ (LRDIMM)の場合>

Bank	CPU1			
	ランク1	スペア	データ	ランク2
Bank I	スペア	スペア	スペア	スペア
	データ	データ	データ	データ
Bank II	ランク1	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	データ

Bank	CPU2			
	ランク1	スペア	データ	ランク2
Bank I	スペア	スペア	スペア	スペア
	データ	データ	データ	データ
Bank II	ランク1	データ	データ	データ
	データ	データ	データ	

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
 - (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
 - (3) 最低4枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- 以下搭載条件の通り、4枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。
また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

<<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1								
	A	B	C	D	1A	2A	1B	2B	
チャネル									
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	
DIMMs	④	①	-	①	-	①	-	①	-
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載									

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
チャネル																
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
DIMMs	8	①	-	①	-	①	-	①	-	②	-	②	-	②	-	-
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載																

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時以外>>

■物理CPU1個構成時

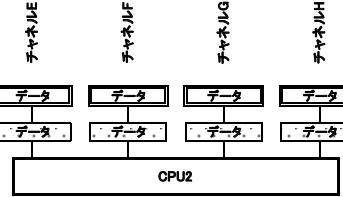
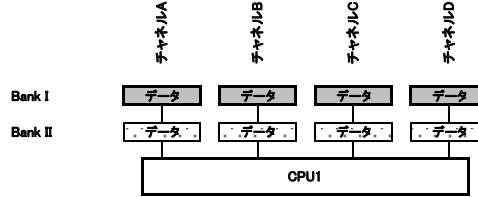
CPU	CPU1								
	A	B	C	D	1A	2A	1B	2B	
チャネル									
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	
DIMMs	4	①	-	①	-	①	-	①	-
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載									
8	①	②	①	②	①	②	①	②	

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
チャネル																
Slot	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
DIMMs	8	①	-	①	-	①	-	①	-	②	-	②	-	②	-	-
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載																
12	①	③	①	③	①	③	①	③	②	③	②	③	②	③	②	③
16	①	③	①	③	①	③	①	③	②	③	②	③	②	③	②	③

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



- 1セット目の搭載位置
- 2セット目の搭載位置
- バンク内にて同一メモリの搭載必須

【ミラードチャネルモード】

- (1) ミラーとなるDIMMは、同一BANK内である必要があります。
- (2) 最低4枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- (3) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
- (4) 1DPC構成のみサポートとなります(DPC: チャネルあたりのDIMM数)。
- (5) Dual Rank x 8(メモリ-8GB(8GB 2400 RDIMM x 1)、メモリ-16GB(16GB 2400 RDIMM x 1))では使用できません。
以下搭載条件の通り、4枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

セット数	CPU1							
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D
1DPC	①	-	①	-	①	-	①	-

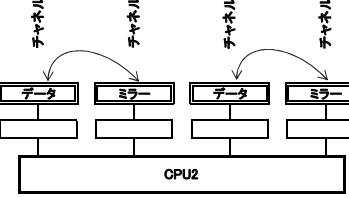
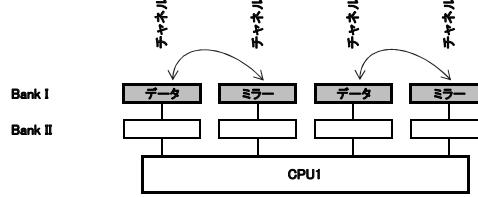
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

セット数	CPU1								CPU2							
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H
1DPC	①	-	①	-	①	-	①	-	②	-	②	-	②	-	②	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



- 1セット目の搭載位置
- 2セット目の搭載位置
- 使用しない

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■BX2580 M2の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank × 8(メモリ-8GB(8GB 2400 RDIMM × 1)、メモリ-16GB(16GB 2400 RDIMM × 1))では、SDDC機能は未サポートです。

DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。

また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1													
	A			B			C			D				
チャンネル	Slot	DIMMs	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D
1	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	①	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	
3	①	-	-	(3)	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	
4	①	-	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	
5	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	-	
6	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	
7	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	
8	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	
9	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	
10	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1												CPU2													
	A			B			C			D			E			F			G			H				
チャンネル	Slot	DIMMs	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F	3F	1G	2G	3G	1H	2H	3H
2	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	①	-	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	①	-	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	(2)	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	
5	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	
6	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	
7	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	
8	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	
9	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	(16)	-	-	-	-	
10	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	(16)	-	-	-	-	
11	① (5) (9) (3) (7) (1)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(10)	(6)	(14)	(2)	(12)	(20)	(8)	(16)	-	-	-	
12	① (5) (9) (3) (7) (1)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	(12)	-	-	-	-	-	-	(2)	(10)	(6)	(14)	(2)	(12)	(20)	(8)	(16)	(24)	-	-	

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時以外>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1													
	A			B			C			D				
チャンネル	Slot	DIMMs	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D
1	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	①	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	
3	①	-	-	(3)	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	
4	①	-	-	(3)	-	(2)	-	(4)	-	-	-	-	-	
5	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	-	(4)	-	-	-	-	-	
6	① (5)	-	(3)	-	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	
7	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-	-	-	
8	① (5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	
9	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	
10	① (5) (9) (3) (7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	
11	① (5) (9) (3) (7) (1)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	-	-	-	-	-	-	-	
12	① (5) (9) (3) (7) (1)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	(12)	-	-	-	-	-	-	

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

CPU	CPU1												CPU2													
	A			B			C			D			E			F			G			H				
チャンネル	Slot	DIMMs	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F	3F	1G	2G	3G	1H	2H	3H
2	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	①	-	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	①	-	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	①	-	-	(5)	-	(3)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	①	-	-	(5)	-	(3)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	①	-	-	(5)	-	(3)	-	-	(7)	-	-	-	(2)	-	(6)	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	①	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
9	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
10	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
11	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
12	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
13	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
14	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
15	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
16	① (9)	-	-	(5)	-	(3)	-	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	(8)	-	(4)	-	-	(8)	-	-	-	-	-	
17	① (9)	-	-	(7)	-	(5)	-	(3)	-	(7)	(5)	-	(2)	-	(10)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-	-	-	-	
18	① (9)	-	-	(7)	-	(5)	-	(3)	-	(7)	(5)	-	(2)	-	(10)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-	-	-	-	
19	① (9)	-	-	(7)	-	(5)	-	(3)	-	(7)	(5)	-	(2)	-	(10)	-	(6)	-	(4)	-	(8)	-	-	-	-	
20	① (9)	-	-	(7)	-	(5)	-	(3)	-	(7)	(

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【DIMMの搭載順】

<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>

<Single Rankメモリ / Dual Rankメモリ (RDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1											
チャネル	A		B		C		D					
Slot	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D
DIMMs	2	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	(1)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-
5	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
6	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
7	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
8	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
9	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-
10	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2															
チャネル	A		B		C		D		E		F		G		H									
Slot	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F	3F	1G	2G	3G	1H	2H	3H
DIMMs	4	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(3)	(3)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(3)	(3)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2															
チャネル	A		B		C		D		E		F		G		H									
Slot	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F	3F	1G	2G	3G	1H	2H	3H
DIMMs	2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1											
チャネル	A		B		C		D					
Slot	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D
DIMMs	2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

<Quad Rankメモリ (LRDIMM)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1											
チャネル	A			B			C			D		
Slot	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-
5	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-
6	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
7	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-
8	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	-	-	-
9	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	-	-	-
10	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(4)	-
11	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)
12	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(4)	(4)

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

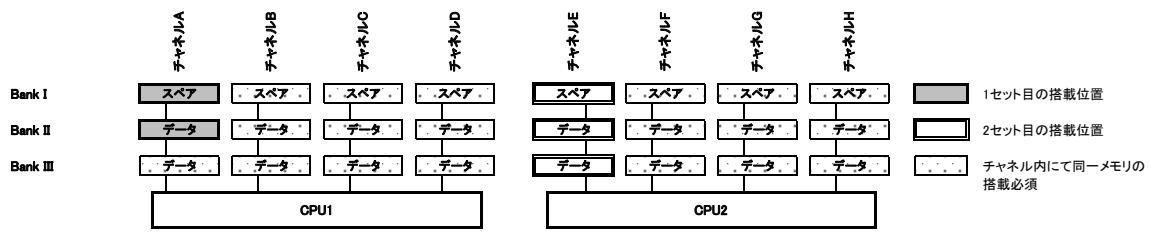
■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1												CPU2											
	A			B			C			D			E			F			G			H		
チャネル	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	3C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F	3F	1G	2G	3G	1H	2H	3H
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	(1)	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	(1)	(1)	(1)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	-	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	-	-	(2)	(2)	-	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-
11	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	-	-	(2)	(2)	-	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-
12	(1)	(1)	(1)	(3)	(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	-	-	(2)	(2)	-	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-
13	(1)	(1)	(1)	(5)	-	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
14	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
15	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	-	-	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
16	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	(6)	-	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
17	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
18	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	-	-	-	-
19	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	-	-	-
20	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	-	-	-	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	-	-	-
21	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(7)	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	(8)	-	-	-
22	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(7)	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	(8)	-	-	-
23	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(7)	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	(8)	(8)	-	-
24	(1)	(1)	(1)	(5)	(5)	(5)	(3)	(3)	(7)	(7)	(7)	(2)	(2)	(2)	(6)	(6)	(6)	(4)	(4)	(4)	(8)	(8)	(8)	-

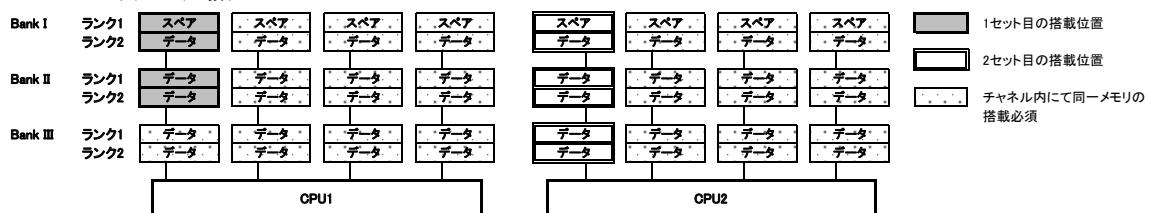
○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】

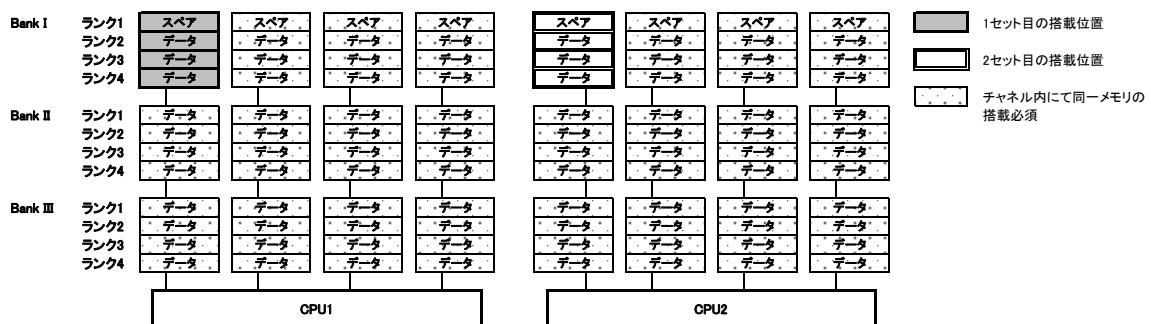
<Single Rankメモリ (RDIMM)の場合>



<Dual Rankメモリ (RDIMM)の場合>



<Quad Rankメモリ (LRDIMM)の場合>



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
 - (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
 - (3) 最低4枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- 以下搭載条件の通り、4枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。
また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

<<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時>>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1							
	A	B	C	D	1A	2A	3A	1B
チャネル	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs
4	①	-	-	①	-	-	①	-
8	①	②	-	①	②	-	①	②

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C
チャネル	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot									
8	①	-	-	①	-	-	①	-	-	②	-	-	②	-	-	②
12	①	③	-	①	③	-	①	③	-	①	③	-	②	-	-	②
16	①	③	-	①	③	-	①	③	-	②	④	-	②	④	-	②
20	①	③	-	①	③	-	①	③	-	②	④	⑤	②	④	⑤	②

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<<インテル®Xeon®プロセッサーE5-2637v4/E5-2643v4/E5-2667v4/E5-2697Av4/E5-2697v4/E5-2699v4/E5-2699Av4選択時以外>>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1							
	A	B	C	D	1A	2A	3A	1B
チャネル	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs
4	①	-	-	①	-	-	①	-
8	①	②	-	①	②	-	①	②

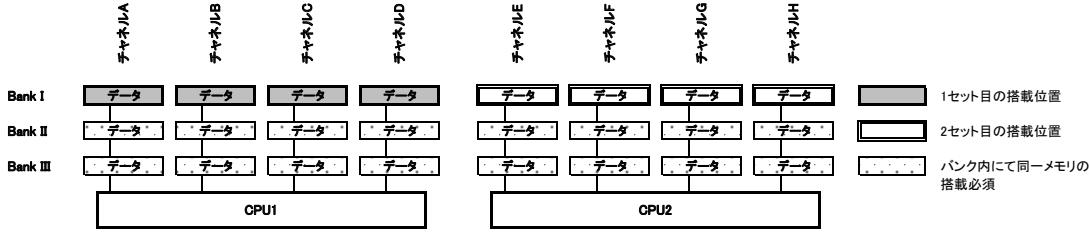
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1								CPU2							
	A	B	C	D	E	F	G	H	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C
チャネル	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot	DIMMs	Slot									
8	①	-	-	①	-	-	①	-	-	②	-	-	②	-	-	②
12	①	③	-	①	③	-	①	③	-	②	-	-	②	-	-	②
16	①	③	-	①	③	-	①	③	-	②	④	-	②	④	-	②
20	①	③	⑤	①	③	⑤	①	③	⑤	②	④	-	②	④	-	②

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



【ミラードチャネルモード】

- (1) ミラーとなるDIMMは、同一BANK内である必要があります。
 - (2) 最低4枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
 - (3) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
 - (4) 1DPC構成のみサポートとなります(DPC:チャネルあたりのDIMM数)。
 - (5) Dual Rank × 8(メモリ-8GB(8GB 2400 RDIMM × 1)、メモリ-16GB(16GB 2400 RDIMM × 1))では使用できません。
- 以下搭載条件の通り、4枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

セット数	CPU1							
	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C
1DPC	①	-	-	①	-	-	①	-

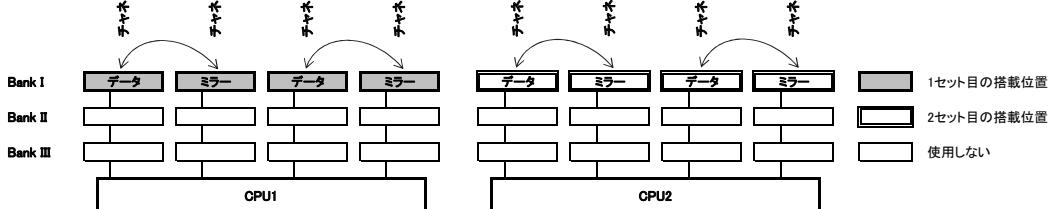
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

セット数	CPU1								CPU2							
	1A	2A	3A	1B	2B	3B	1C	2C	1D	2D	3D	1E	2E	3E	1F	2F
1DPC	①	-	-	①	-	-	①	-	-	①	-	-	①	-	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ RX2520 M4/TX2550 M4の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank × 8 メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM × 1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12)では、SDDC機能は未サポートです。
DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

Channel	CPU1					
	iMC0			iMC1		
	A	B	C	D	E	F
DIMM	1A	1B	1C	1D	1E	1F
#DIMMS	1	2	3	4	5	6
1	(1)	-	-	-	-	-
2	(1)	-	-	(2)	-	-
3	(1)	(3)	-	(2)	-	-
4	(1)	(3)	-	(2)	(4)	-
5	(1)	(3)	(5)	(2)	(4)	-
6	(1)	(3)	(5)	(2)	(4)	(6)

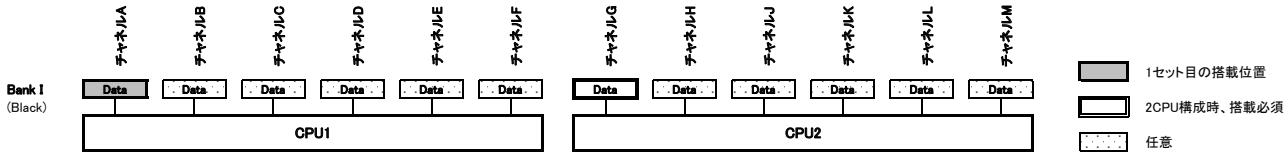
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

Channel	CPU1						CPU2					
	iMC0			iMC1			iMC0			iMC1		
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
DIMM	1A	1B	1C	1D	1E	1F	1G	1H	1J	1K	1L	1M
#DIMMS	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
2	(1)	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-
3	(1)	-	-	(3)	-	-	(2)	-	-	-	-	-
4	(1)	-	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-
5	(1)	(5)	-	(3)	-	-	(2)	-	-	(4)	-	-
6	(1)	(5)	-	(3)	-	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-
7	(1)	(5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	-	-
8	(1)	(5)	-	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-
9	(1)	(5)	(9)	(3)	(7)	-	(2)	(6)	-	(4)	(8)	-
10	(1)	(5)	(9)	(3)	(7)	-	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	-
11	(1)	(5)	(9)	(3)	(7)	(11)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	-
12	(1)	(5)	(9)	(3)	(7)	(11)	(2)	(6)	(10)	(4)	(8)	(12)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
 - (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
 - (3) 最低6枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- 以下搭載条件通り、6枚の同一DIMMを1セットとする必要があります(物理CPU2個構成時は12枚)。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

Channel	CPU1					
	iMC0			iMC1		
	A	B	C	D	E	F
DIMM	1A	1B	1C	1D	1E	1F
#DIMMS	6	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)

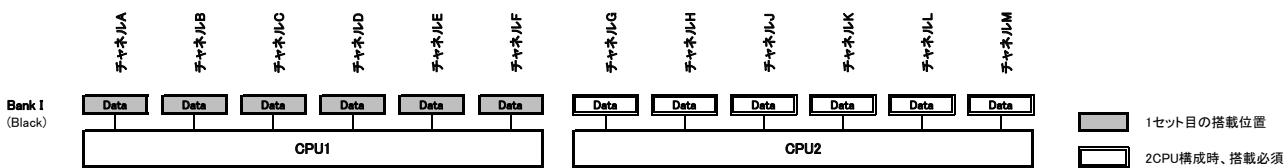
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

Channel	CPU1						CPU2					
	iMC0			iMC1			iMC0			iMC1		
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
DIMM	1A	1B	1C	1D	1E	1F	1G	1H	1J	1K	1L	1M
#DIMMS	12	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【ミラードチャネルモード】

- (1) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
- (2) Dual Rank × 8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM × 1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12))では使用できません。
- (3) 物理CPU2個構成時はCPU1側とCPU2側で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。
- (4) 同一型名メモリのみ搭載可能です。

【DIMMの搭載位置】

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1					
	A	B	C	D	E	F
Channel	1A	1B	1C	1D	1E	1F
DIMM	○	○	-	-	-	-
#DIMMS	2	○	○	-	-	-
	3	○	○	○	-	-
	4	○	○	-	○	○
	6	○	○	○	○	○

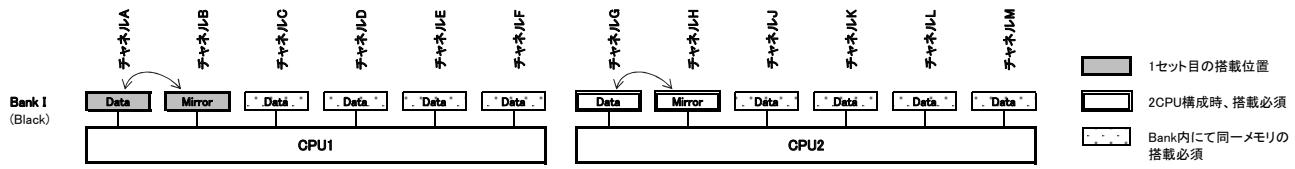
○: 搭載、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

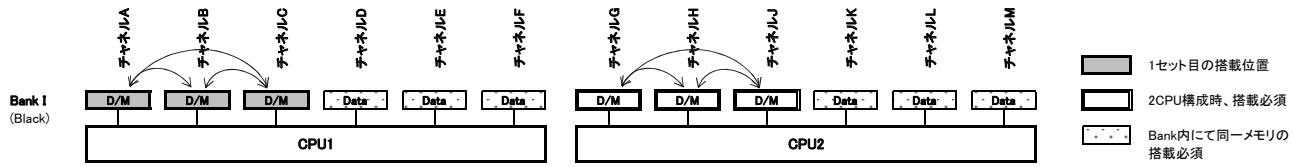
CPU	CPU1						CPU2					
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
Channel	1A	1B	1C	1D	1E	1F	1G	1H	1J	1K	1L	1M
DIMM	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-
#DIMMS	4	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-
	6	○	○	○	-	-	○	○	○	-	-	-
	8	○	○	-	○	○	-	○	○	-	○	-
	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○: 搭載、-: メモリ非搭載

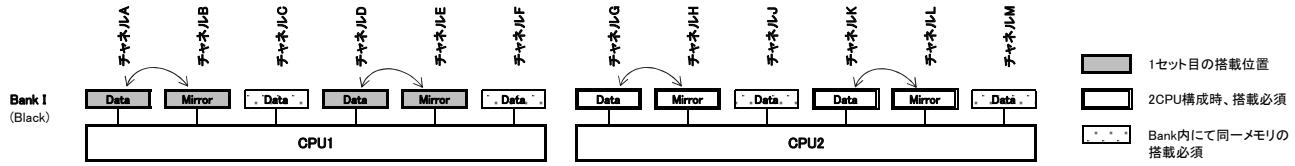
<1CPUあたり2 DIMMsの場合>



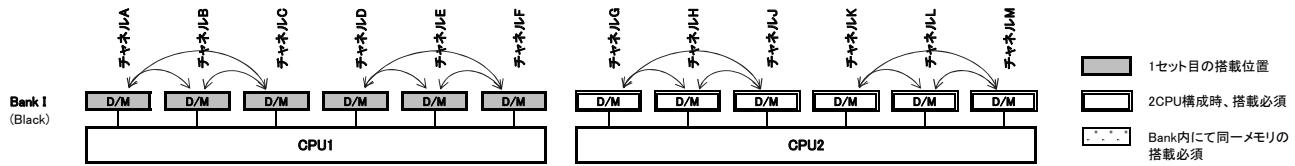
<1CPUあたり3 DIMMsの場合>



<1CPUあたり4 DIMMsの場合>



<1CPUあたり6 DIMMsの場合>



D/M: Data/Mirror

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

- ■RX2530 M4/RX2540 M4の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank × 8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM × 1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12))では、SDDC機能は未サポートです。DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1											
	A		B		C		D		E		F	
Channel	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F
#DIMMS	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-
3	(1)	-	(3)	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-
4	(1)	-	(3)	-	-	-	(2)	-	(4)	-	-	-
5	(1)	-	(3)	-	(5)	-	(2)	-	(4)	-	-	-
6	(1)	-	(3)	-	(5)	-	(2)	-	(4)	-	(6)	-
7	(1)	(7)	(3)	-	(5)	-	(2)	-	(4)	-	(6)	-
8	(1)	(7)	(3)	-	(5)	-	(2)	(8)	(4)	-	(6)	-
9	(1)	(7)	(3)	(9)	(5)	-	(2)	(8)	(4)	-	(6)	-
10	(1)	(7)	(3)	(9)	(5)	-	(2)	(8)	(4)	(10)	(6)	-
11	(1)	(7)	(3)	(9)	(5)	(11)	(2)	(8)	(4)	(10)	(6)	-
12	(1)	(7)	(3)	(9)	(5)	(11)	(2)	(8)	(4)	(10)	(6)	(12)

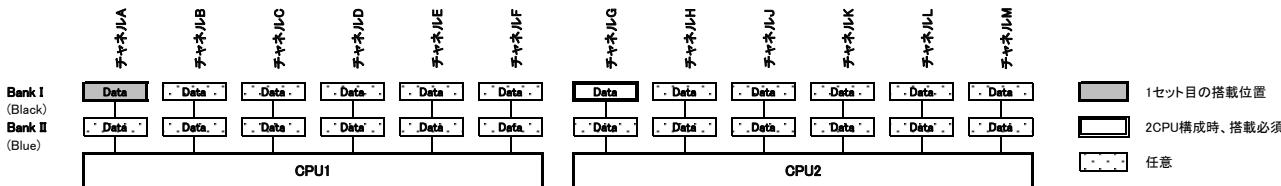
○内数字：搭載順、-：メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1												CPU2												
Channel	A		B		C		D		E		F		G		H		J		K		L		M		
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	
#DIMMs	1	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	(1)	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	(1)	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	
5	(1)	-	(5)	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	
6	(1)	-	(5)	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(2)	-	(6)	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	
7	(1)	-	(5)	-	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	(1)	-	(5)	-	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	-	(4)	-	(8)	-	-	-	-	-	-	
9	(1)	-	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	-	(4)	-	(8)	-	-	-	-	-	
10	(1)	-	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	-	(2)	-	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	-	-	-	-	
11	(1)	-	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	(11)	(2)	-	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	-	-	-	-	
12	(1)	-	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	(11)	(2)	-	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	(12)	-	-	-	
13	(1)	(3)	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	(11)	(2)	-	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	(12)	-	-	-	
14	(1)	(3)	(5)	-	(9)	-	(3)	-	(7)	-	(11)	(2)	(14)	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	(17)	-	-	-	
15	(1)	(3)	(5)	-	(9)	-	(3)	(15)	(7)	-	(11)	(2)	(14)	(6)	-	(10)	(4)	-	(8)	-	(12)	-	-	-	
16	(1)	(3)	(5)	-	(9)	-	(3)	(15)	(7)	-	(11)	(2)	(14)	(6)	-	(10)	(4)	(16)	(8)	-	(12)	-	-	-	
17	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	-	(3)	(15)	(7)	-	(11)	(2)	(14)	(6)	-	(10)	(4)	(16)	(8)	-	(12)	-	-	-	
18	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	-	(3)	(15)	(7)	-	(11)	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(4)	(16)	(8)	-	(12)	-	-	-	
19	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	-	(3)	(15)	(7)	(19)	(11)	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(4)	(16)	(8)	-	(12)	-	-	-	
20	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	-	(3)	(15)	(7)	(18)	(11)	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(4)	(16)	(8)	(20)	-	-	-	-	
21	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	(21)	(3)	(15)	(7)	(19)	(11)	-	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(4)	(16)	(8)	(20)	(12)	-	-	
22	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	(21)	(3)	(15)	(7)	(19)	(11)	-	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(22)	(4)	(16)	(8)	(20)	(12)	-	-
23	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	(21)	(3)	(15)	(7)	(19)	(11)	(23)	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(22)	(4)	(16)	(8)	(20)	(12)	-	-
24	(1)	(3)	(5)	(17)	(9)	(21)	(3)	(15)	(7)	(19)	(11)	(23)	(2)	(14)	(6)	(18)	(10)	(22)	(4)	(16)	(8)	(20)	(12)	(24)	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



【ランクスペアリングモード】

- (1) 同一メモリチャネルの中、1つのランクは他のランクのスペアとして利用できます。
 - (2) スペアに設定されたランクはスペア用として予約されている為、システムメモリとして利用できません。
 - (3) 同一メモリチャネル内では、同一メモリのみ搭載できます。
 - (4) 物理CPU2個構成時はCPU1側とCPU2側で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。
 - (5) ランクスペアリング設定サービスを選択し、カスタムライドにてメモリを搭載する場合、同一メモリ型名のみ搭載可能です。
 - (6) Quad Rankメモリの場合、3枚目のDIMMを搭載する際に、1枚目と同じチャネルの3番目のDIMMスロットには搭載せず、次のチャネルに搭載してください。
 - (7) 最小構成：1チャネルあたり、Single Rank×2、Dual Rank×1、またはQuad Rank×1
 - (8) Dual Rank 8xメモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM×1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12)では使用できません。
 - (9) 使用可能なメモリ容量は、1チャネルあたり以下のようになります

【メモリ使用可能容量】

	RDIMM			RDIMM 3DS	
	16GB	16GB	32GB	64GB	128GB
	SR	DR	DR	QR	OR
1DPC	-	8GB	16GB	48GB	112GB
2DPC	16GB	24GB	48GB	112GB	240GB

SR:Single Rank
DR:Dual Rank
QR:Quad Rank
CR:Octa Rank

※DPC:チャネルあたりのDIMM数

DIMMの搭載順】
【Single Rankモード】

CPU	CPU1											
Channel	A		B		C		D		E		F	
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F
#DIMMS	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	①	①	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-
6	①	①	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-
8	①	①	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	④	④	-	-
10	①	①	(3)	(3)	⑤	⑤	(2)	(2)	④	④	-	-
12	①	①	(3)	(3)	⑤	⑤	(2)	(2)	④	④	(6)	(6)

Q内数字:搭載順,-:メモリ非搭載

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1												CPU2																								
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	
Channel																																					
DIMM																																					
#DIMMS																																					
4	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	(1)	(1)	-	-	-	-	(3)	(3)	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	(1)	(1)	(5)	(5)	-	-	(3)	(3)	-	-	-	-	-	(2)	(2)	(6)	(6)	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16	(1)	(1)	(5)	(5)	-	-	(3)	(3)	(7)	(7)	-	-	-	(2)	(2)	(6)	(6)	-	-	(4)	(4)	(8)	(8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	(1)	(1)	(5)	(5)	(9)	(9)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	-	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(10)	(10)	(4)	(4)	(8)	(8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
24	(1)	(1)	(5)	(5)	(9)	(9)	(3)	(3)	(7)	(7)	(11)	(11)	(2)	(2)	(6)	(6)	(10)	(10)	(4)	(4)	(8)	(8)	(12)	(12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<Dual Rankメモリ / Quad Rankメモリ / (Octa Rankメモリ)の場合>

■物理CPU1個構成時

CPU	CPU1												CPU1																								
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F													
Channel																																					
DIMM																																					
#DIMMS																																					
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	(1)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	(1)	(2)	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	(1)	(2)	-	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	(1)	(2)	(5)	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	(1)	(2)	(5)	(6)	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	(1)	(2)	(5)	(6)	-	-	(3)	(4)	(7)	-	-	-	-	(7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	(1)	(2)	(5)	(6)	-	-	(3)	(4)	(7)	(8)	-	-	-	(8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	(1)	(2)	(5)	(6)	(9)	-	(3)	(4)	(7)	(8)	-	-	-	(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	(1)	(2)	(5)	(6)	(9)	(10)	(3)	(4)	(7)	(8)	-	-	-	(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11	(1)	(2)	(5)	(6)	(9)	(10)	(3)	(4)	(7)	(8)	(11)	-	-	(11)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
12	(1)	(2)	(5)	(6)	(9)	(10)	(3)	(4)	(7)	(8)	(11)	(12)	-	(12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

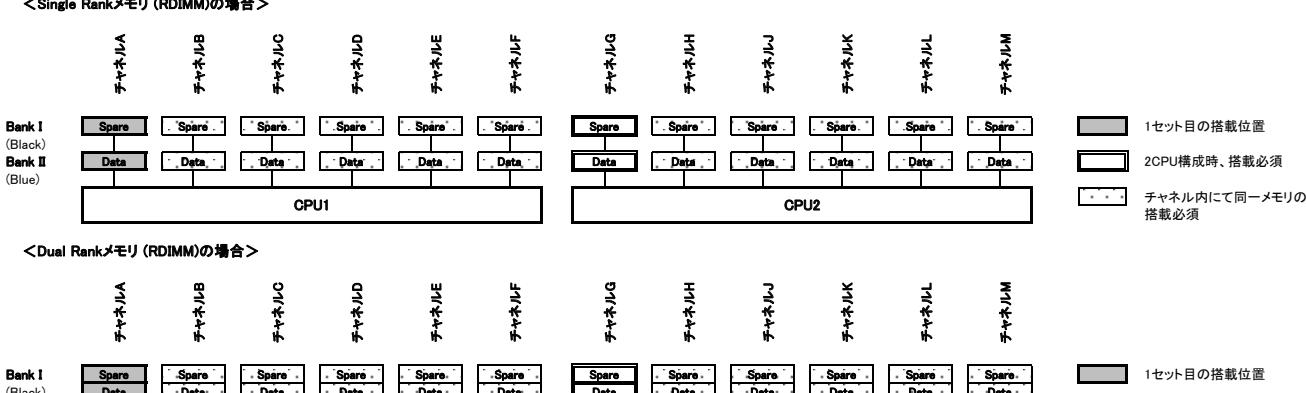
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1												CPU2																																						
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M															
Channel																																																			
DIMM																																																			
#DIMMS																																																			
2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
4	(1)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
6	(1)	(2)	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
8	(1)	(2)	-	-	-	-	(4)	(6)	-	-	-	-	-	(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
10	(1)	(2)	(8)	-	-	-	(4)	(6)	-	-	-	-	-	(8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
12	(1)	(2)	(8)	(10)	-	-	(4)	(6)	(12)	-	-	-	-	(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
14	(1)	(2)	(8)	(10)	-	-	(4)	(6)	(12)	(14)	-	-	-	(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
16	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	-	(4)	(6)	(12)	(14)	-	-	-	(16)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
18	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(12)	(14)	-	-	-	(18)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-															
20	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(12)	(14)	(20)	-	-	(20)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
22	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(12)	(14)	(20)	(22)	-	(22)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
24	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(12)	(14)	(20)	(22)	(24)	(24)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<Single Rankメモリ (RDIMM) の場合>



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
- (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
- (3) 最低6枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- (4) パフォーマンスマード設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載可能です。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時

セット数	CPU1																							
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M
1セット	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-
2セット	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②

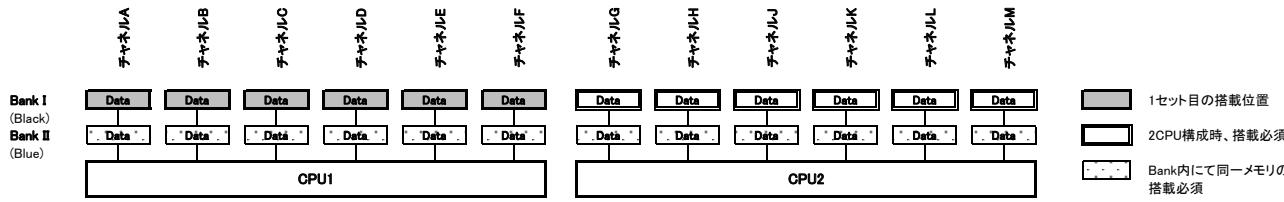
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時

セット数	CPU1														CPU2													
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M				
2セット	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-	①	-
4セット	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②		

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



【ミラーチャネルモード】

- (1) ミラーとなるDIMMは同一BANK内である必要があります。
- (2) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
- (3) Dual Rank × 8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM × 1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12))では使用できません。
- (4) 物理CPU2個構成時はCPU1側とCPU2側で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。
- (5) ミラーチャネルモード設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載可能です。

【DIMMの搭載位置】

■物理CPU1個構成時

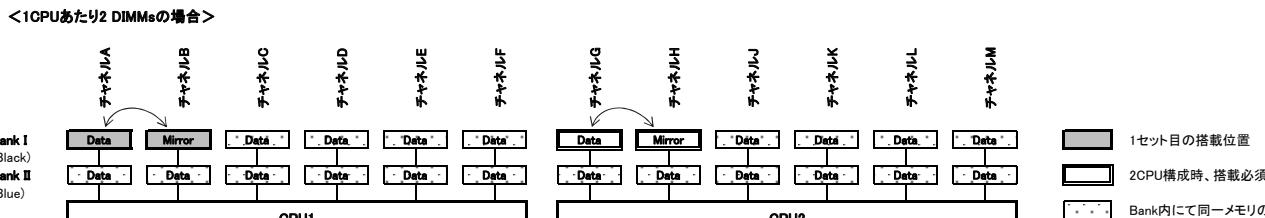
CPU	CPU1													
	iMC0							iMC1						
Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F		
#DIMMS	2	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	○	-	○	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-
	5	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-
	6	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-
	7	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-
	8	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-
	9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-

○: 搭載、-: メモリ非搭載

■物理CPU2個構成時(すべてのモジュールが同じ容量の場合)

CPU	CPU1														CPU2													
	iMC0							iMC1							iMC0							iMC1						
Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	G	H	I	J	K	L	M	G	H	I	J	K	L	M	
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M				
#DIMMS	4	○	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	6	○	-	○	-	○	-	-	-	-	○	-	○	-	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	
	8	○	-	○	-	-	-	○	○	-	○	-	○	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-	
	10	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	
	12	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	-	
	14	○	○	○	○	-	-	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	
	16	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	
	18	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	
	20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	
	24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	

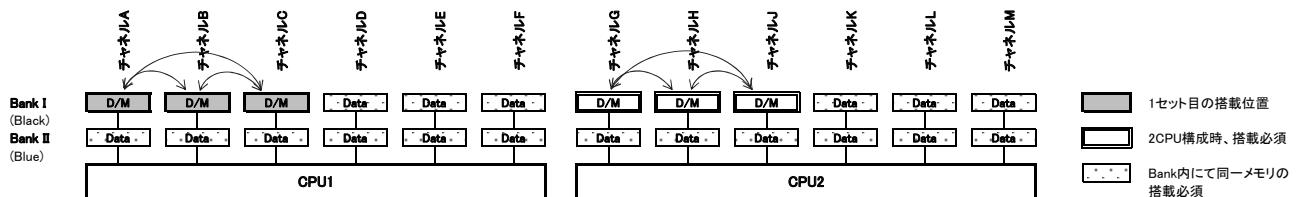
○: 搭載、-: メモリ非搭載



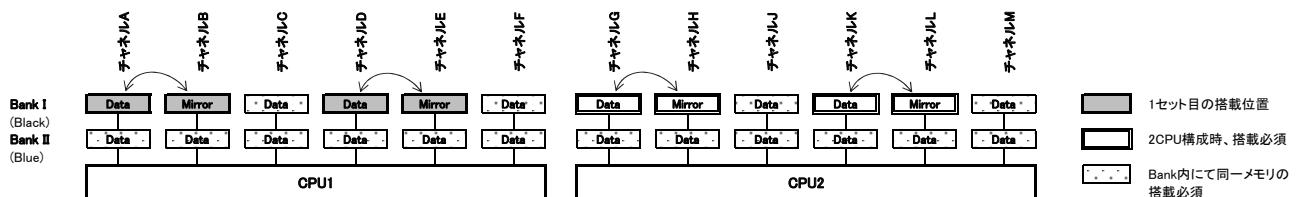
システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

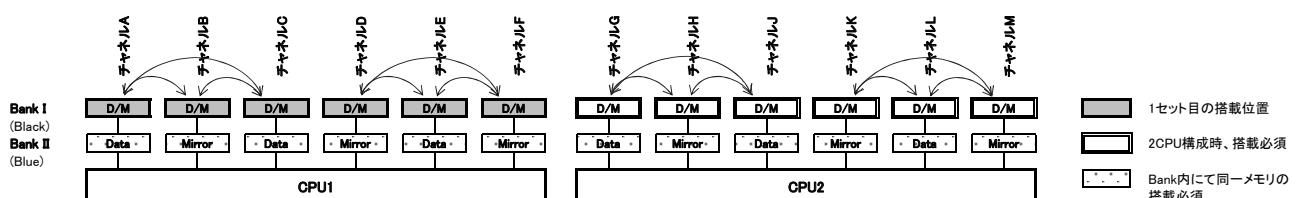
<1CPUあたり3 DIMMsの場合>



<1CPUあたり4 DIMMsの場合>



<1CPUあたり6 DIMMsの場合>



D/M: Data/Mirror

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■RX4770 M3の場合

【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
 - (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
 - (3) 最低4枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- 以下搭載条件の通り、2枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。

【ミラードチャネルモード】

- (1) CPUのCH0とCH1、CH2とCH3でミラーされます。
 - (2) 最低2枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
 - (3) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
- 以下搭載条件の通り、2枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■パフォーマンスマード、パフォーマンスマード&ミラードチャネルモード(2CPU、2メモリボード)

DIMM	CPU1						CPU2					
	MEM1			MEM2			MEM3			MEM4		
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3
4	-	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-
6	③	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-
8	③	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-
10	③	-	-	①	⑤	-	-	-	-	-	④	-
12	③	-	-	①	⑤	-	-	-	-	-	④	-
14	③	⑦	-	①	⑤	-	-	-	-	-	④	-
16	③	⑦	-	①	⑤	-	-	-	-	-	④	-
18	③	⑦	-	①	⑤	⑨	-	-	-	-	④	-
20	③	⑦	-	①	⑤	⑨	-	-	-	-	④	-
22	③	⑦	⑪	①	⑤	⑨	-	-	-	-	④	-
24	③	⑦	⑪	①	⑤	⑨	-	-	-	-	④	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■パフォーマンスマード、パフォーマンスマード&ミラードチャネルモード(2CPU、4メモリボード)

DIMM	CPU1						CPU2					
	MEM1			MEM2			MEM3			MEM4		
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3
4	-	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-
6	-	-	①	-	-	-	-	-	-	-	②	-
8	-	-	①	-	-	-	③	-	-	-	②	-
10	⑤	-	①	-	-	-	③	-	-	-	②	-
12	⑤	-	①	-	-	-	③	-	-	-	②	-
14	⑤	-	①	-	-	-	⑦	-	③	-	⑥	-
16	⑤	-	①	-	-	-	⑦	-	③	-	⑥	-
18	⑤	-	①	⑤	⑨	-	-	-	-	-	④	-
20	⑤	-	①	⑤	⑨	-	-	-	-	-	④	-
22	⑤	-	⑦	⑪	①	⑤	-	-	-	-	④	-
24	⑤	-	⑦	⑪	①	⑤	-	-	-	-	④	⑫
26	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	-	③	⑯	-	②	⑯
28	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	-	③	⑯	-	⑥	⑯
30	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
32	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
34	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	②	⑯
36	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	⑥	⑯
38	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
40	⑤	⑯	-	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	②	⑯
42	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
44	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
46	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯
48	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑦	⑯	⑯	⑯	-	④	⑯

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■パフォーマンスマード、パフォーマンスマード&ミラードチャネルモード(4CPU、4メモリボード)

DIMM	CPU1						CPU2						CPU3						CPU4					
	MEM1			MEM2			MEM3			MEM4			MEM5			MEM6			MEM7			MEM8		
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	E1	E2	E3	F1	F2	F3	G1	G2	G3	B1	B2	B3
8	-	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	③	-	-	④	-	-
10	⑤	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	③	-	-	④	-	-
12	⑤	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	③	-	-	④	-	-
14	⑤	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	-	-
16	⑤	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	-	-
18	⑤	-	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	⑧	-	-
20	⑤	-	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	-	-
22	⑤	-	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	⑯	-
24	⑤	-	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	⑯	-
26	⑤	⑯	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	⑯	-
28	⑤	⑯	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	-	-	③	⑯	-
30	⑤	⑯	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
32	⑤	⑯	-	①	⑨	-	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
34	⑤	⑯	-	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
36	⑤	⑯	-	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
38	⑤	⑯	-	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
40	⑤	⑯	-	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
42	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
44	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	-	③	⑯	-
46	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	⑯	③	⑯	-
48	⑤	⑯	⑰	①	⑨	⑯	-	-	-	-	②	⑯	-	-	-	-	-	-	⑦	⑯	⑯	③	⑯	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

留意事項

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■パフォーマンスマード、パフォーマンスマード&ミラードチャネルモード(4CPU、8メモリボード)

CPU	CPU1				CPU2				CPU3				CPU4																
	MEM1		MEM2		MEM3		MEM4		MEM5		MEM6		MEM7		MEM8														
MEM Riser	A1	A2	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	A1	A2	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	B1	B2	B3	C1	C2	
DIMM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
8	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
10	-	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	-	(2)	-	-	-	-	(3)	-	-	-	-	-	(4)	-	-	-	-	-		
12	-	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	-	(2)	-	-	-	(6)	-	-	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	-		
14	-	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	-	(2)	-	-	-	(6)	-	-	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	-		
16	-	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	-	(2)	-	-	-	(6)	-	-	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	(8)		
18	(9)	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	-	(2)	-	-	-	(6)	-	-	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	(8)		
20	(9)	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	(10)	(2)	-	-	(6)	-	-	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	(8)			
22	(9)	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	(10)	(2)	-	-	(6)	-	(11)	(3)	-	-	(7)	-	-	(4)	-	-	(8)			
24	(9)	-	(1)	-	-	-	-	(5)	-	(10)	(2)	-	-	(6)	-	(11)	(3)	-	-	(7)	-	(12)	(4)	-	-	(8)			
26	(9)	-	(1)	-	-	(13)	-	(5)	-	(10)	(2)	-	-	(6)	-	(11)	(3)	-	-	(7)	-	(12)	(4)	-	-	(8)			
28	(9)	-	(1)	-	-	(13)	-	(5)	-	(10)	(2)	-	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	-	(7)	-	(12)	(4)	-	-	(8)			
30	(9)	-	(1)	-	-	(13)	-	(5)	-	(10)	(2)	-	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	-	(15)	(7)	-	(12)	-	(4)	-			
32	(9)	-	(1)	-	-	(13)	-	(5)	-	(10)	(2)	-	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	-	(15)	(7)	-	(12)	-	(4)	-			
34	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	-	(10)	-	(2)	-	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	-	(15)	(7)	-	(12)	-	(4)	-			
36	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	-	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	-	(15)	(7)	-	(12)	-	(4)	-			
38	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	-	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	-	(12)	-	(4)	-			
40	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	-	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	-	(12)	-	(4)	(20)			
42	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	-	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	-	(12)	-	(4)	(20)			
44	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	-	(12)	-	(4)	(20)			
46	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)				
48	(9)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)				
50	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)			
52	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)		
54	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)		
56	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)		
58	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)	
60	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)	
62	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)	
64	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)	
66	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(14)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)	
68	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
70	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
72	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
74	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
76	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
78	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
80	(9)	(25)	-	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
82	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
84	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
86	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
88	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
90	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
92	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
94	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)
96	(9)	(25)	(4)	(1)	(17)	(13)	(25)	-	(5)	(2)	(10)	(26)	-	(2)	(18)	(34)	(30)	-	(6)	(2)	(11)	(3)	(19)	(5)	(7)	(23)	(12)	(4)	(20)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

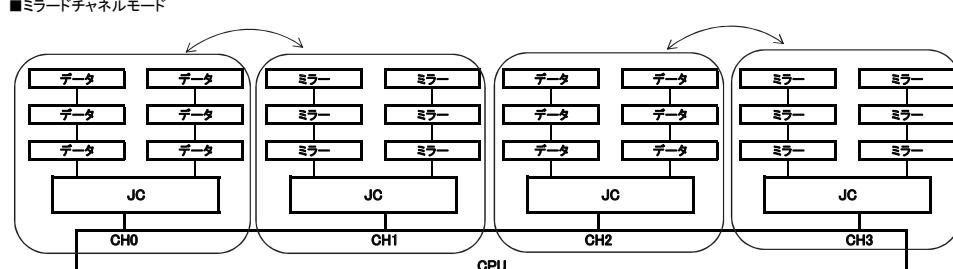
【DIMMの搭載位置】

■パフォーマンスマード

DIMM スロット	メモリボードx (*1)				メモリボードy (*1)			
	MEMx_DIMM_A1	MEMx_DIMM_B1	MEMx_DIMM_C1	MEMx_DIMM_D1	MEMy_DIMM_A1	MEMy_DIMM_B1	MEMy_DIMM_C1	MEMy_DIMM_D1
	MEMx_DIMM_A2	MEMx_DIMM_B2	MEMx_DIMM_C2	MEMx_DIMM_D2	MEMy_DIMM_A2	MEMy_DIMM_B2	MEMy_DIMM_C2	MEMy_DIMM_D2
パフォーマンスマード	3	1	3	1	4	2	4	2
	7	5	7	5	8	6	8	6
	11	9	11	9	12	10	12	10

(*1) x|には1,3,5,7、y|には2,4,6,8が入ります。

■ミラードチャネルモード



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【ロックステップモード】

- (1) 性能よりRAS機能を優先して動作します。
 - (2) RAS機能として、SDDCをサポートします。
 - (3) 最低8枚の同一DIMMを搭載する必要があります。
- 以下搭載条件のとおり、4枚のDIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMに搭載する必要があります。

【DIMMの搭載順】

■ロックステップモード、ロックステップモード＆ミラードチャネルモード(2CPU、2メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2															
	MEM1				MEM2				MEM3				MEM4											
MEM Riser	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4			
DIMM	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4			
8	①	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-			
12	①	③	-	①	③	-	-	-	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-			
16	①	③	-	①	③	-	-	-	-	-	②	④	-	②	④	-	-	-	-	-	-			
20	①	③	⑤	①	③	⑤	-	-	-	-	②	④	-	②	④	-	-	-	-	-	-			
24	①	③	⑤	①	③	⑤	-	-	-	-	②	④	-	②	④	-	-	-	-	-	-			

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■ロックステップモード、ロックステップモード＆ミラードチャネルモード(2CPU、4メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2															
	MEM1				MEM2				MEM3				MEM4											
MEM Riser	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4			
DIMM	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4			
8	①	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-			
12	①	-	-	①	-	-	③	-	-	③	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-			
16	①	-	-	①	-	-	③	-	-	③	-	-	②	-	-	②	-	-	④	-	④			
20	①	⑤	-	①	⑤	-	③	-	-	③	-	-	②	-	-	②	-	-	④	-	④			
24	①	⑤	-	①	⑤	-	③	-	-	③	-	-	②	-	-	②	-	-	④	-	④			
28	①	⑤	-	①	⑤	-	③	-	-	③	-	-	②	⑥	-	②	⑥	-	④	-	④			
32	①	⑤	-	①	⑤	-	③	⑦	-	③	⑦	-	②	⑥	-	②	⑥	-	④	⑧	④			
36	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	③	⑦	-	③	⑦	-	②	⑥	-	②	⑥	-	④	⑧	④			
40	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	③	⑦	-	③	⑦	-	②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	④	⑧	④			
44	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	③	⑦	⑪	③	⑦	⑪	②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	④	⑧	④			
48	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	③	⑦	⑪	③	⑦	⑪	②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	④	⑧	④			

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■ロックステップモード、ロックステップモード＆ミラードチャネルモード(4CPU、4メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2								CPU3								CPU4							
	MEM1				MEM2				MEM3				MEM4				MEM5				MEM6				MEM7				MEM8			
MEM Riser	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4	A1	A2	A3	B1	B2	B3	B4				
DIMM	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4	C1	C2	C3	D1	D2	D3	D4				
16	①	-	-	①	-	-	-	-	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	③	-	-	-	-	④	-	-			
20	①	-	-	①	-	-	⑤	-	-	⑤	-	-	②	-	-	②	-	-	-	-	-	-	③	-	-	-	-	④	-	-		
24	①	⑤	-	①	⑤	-	-	-	-	-	②	⑥	-	②	⑥	-	-	-	-	-	-	③	-	-	-	-	④	-	-			
28	①	⑤	-	①	⑤	-	-	-	-	-	②	⑥	-	②	⑥	-	-	-	-	-	-	③	⑦	-	-	-	④	-	-			
32	①	⑤	-	①	⑤	-	-	-	-	-	②	⑥	-	②	⑥	-	-	-	-	-	-	③	⑦	-	-	-	④	⑧	-			
36	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	-	-	-	②	⑥	-	②	⑥	-	-	-	-	-	-	③	⑦	-	③	⑦	④	-	⑧			
40	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	-	-	-	②	⑥	⑩	②	⑥	⑩	-	-	-	-	-	-	③	⑦	⑩	③	⑦	④	-	⑧		
44	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	-	-	-	②	⑩	-	②	⑩	-	⑥	-	⑥	-	⑥	-	③	⑪	-	③	⑪	④	-	⑧		
48	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	-	-	-	②	⑩	-	②	⑩	-	⑥	-	⑥	-	⑥	-	③	⑪	-	③	⑪	④	-	⑧		
52	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
56	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
60	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
64	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
68	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
72	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
76	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
80	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
84	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
88	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
92	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		
96	①	⑤	⑨	①	⑤	⑨	-	⑯	-	⑯	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	⑯	-	③	⑯	-	③	⑯	④	-	⑧		

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】

■ロックステップモード

DIMM スロット	CPU#n							
メモリボードx (*1)				メモリボードy (*1)				
MEMx_DIMM_A1	MEMx_DIMM_B1	MEMx_DIMM_C1	MEMx_DIMM_D1					
<th

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【ランクスペアリングモード】

- (1) 同一メモリチャネルの中で、1つのランクは他のランクのスペアとして利用できます。
- (2) スペアに設定されたランクはスペア用として予約されている為、システムメモリとして利用できません。
- (3) 同一メモリチャネル内では、同一メモリのみ搭載できます。
- (4) ランクスペアリング設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載して出荷されます。
- (5) 最小構成：1チャネルあたり2枚です。
- (6) RDIMMでは使用できません。
- (7) 使用可能なメモリ容量は、1チャネルあたり以下になります。

【メモリ使用可能容量】

設定は1rankのみ使用可能です。

Setting of Multi Sparing	DIMM type	RDIMM		
		Capacity(GB)		
		8	16	32
# of Rank		1	1	2
1Rank	1DPC	-	-	-
1Rank	2DPC	8GB	16GB	48GB
1Rank	3DPC	16GB	32GB	80GB

※DPC:チャネルあたりのDIMM数

【DIMMの搭載順】

■パフォーマンスマード&ランクスペアリングモード(2CPU、2メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2																
	MEM Riser				MEM1				MEM2				MEM3				MEM4								
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	D1	D2	D3
DIMMs																					2CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)				
8	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
16	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
20	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
24	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-
DIMMs																					2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)				
4	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-	-	-	-	-
8	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-	-	-	-	-
12	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	②	-	-	-	-	-	-	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■パフォーマンスマード&ランクスペアリングモード(2CPU、4メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2																
	MEM Riser				MEM1				MEM2				MEM3				MEM4								
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	D1	D2	D3
DIMMs																					2CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)				
8	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
16	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
20	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
24	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
28	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
32	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
36	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
40	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
44	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-
48	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-
DIMMs																					2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)				
4	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	②	②	-	-	-	-	-	-	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■パフォーマンスマード&ランクスペアリングモード(4CPU、4メモリボード)

CPU	CPU1								CPU2								CPU3								CPU4											
	MEM Riser				MEM1				MEM2				MEM3				MEM4				MEM5				MEM6				MEM7				MEM8			
	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	A1	A2	A3	B1	B2	B3	D1	D2	D3	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2			
DIMMs																													4CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)							
16	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-
20	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-
24	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-
28	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-
32	①	①	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-
36	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	-	-	-	
40	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	①	①	①	-	-															

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■パフォーマンスマード&ランクスペアリングモード(4CPU、8メモリボード)

CPU	CPU1				CPU2				CPU3				CPU4			
MEM Riser	MEM1		MEM2		MEM3		MEM4		MEM5		MEM6		MEM7		MEM8	
DIMM	A1	A2	B1	B2												
DIMMs	A3	C1	B3	D3												
4CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)																
16	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-
20	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
24	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
28	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
32	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
36	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
40	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
44	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
48	-	-	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
52	①	①	-	-	①	①	①	-	-	-	①	①	①	-	-	-
56	①	①	-	-	①	①	①	①	-	-	①	①	①	-	-	-
60	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	-	-	-
64	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	-	-	-
68	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	-	-	-
72	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
76	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
80	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
84	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
88	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
92	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
96	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	①	①	①	①	①	-
DIMMs	4CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)															
4	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	②	②	-	-	-	-
8	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	②	②	-	-	③	③
12	-	-	-	-	①	①	-	-	-	-	②	②	-	-	③	③
16	①	①	-	-	①	①	①	①	-	-	②	②	②	-	③	③
20	①	①	-	-	①	①	①	①	-	-	②	②	②	-	③	③
24	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	②	②	②	-	③	③
DIMMs	2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)															
8	①	①	-	①	①	-	-	-	-	②	②	-	②	②	-	-
12	①	①	①	①	①	①	-	-	-	②	②	②	②	②	-	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■ロックステップモード&ランクスペアリングモード(2CPU、2メモリボード)

CPU	CPU1				CPU2			
MEM Riser	MEM1		MEM2		MEM3		MEM4	
DIMM	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2
DIMMs	A3	C1	B3	D3	A3	C1	B3	D3
2CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)								
16	①	①	-	①	①	-	-	-
24	①	①	①	①	①	①	-	-
DIMMs	2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)				2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)			
8	①	①	-	①	①	-	-	-
12	①	①	①	①	①	①	-	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

■ロックステップモード&ランクスペアリングモード(2CPU、4メモリボード)

CPU	CPU1				CPU2			
MEM Riser	MEM1		MEM2		MEM3		MEM4	
DIMM	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2
DIMMs	A3	C1	B3	D3	A3	C1	B3	D3
2CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)								
16	①	①	-	①	①	-	-	-
24	①	①	①	①	①	①	-	-
32	①	①	①	①	①	①	-	-
40	①	①	①	①	①	①	-	-
48	①	①	①	①	①	①	-	-
DIMMs	2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)				2CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)			
8	①	①	-	①	①	-	-	-
16	①	①	-	①	①	-	-	-
24	①	①	①	①	①	①	-	-

○内数字:搭載順、-:メモリ非搭載

留意事項

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ロックステップモード&ランクスペアリングモード(4CPU、8メモリボード)

CPU	CPU1						CPU2						CPU3						CPU4																				
MEM Riser	MEM1			MEM2(*1)			MEM3			MEM4(*1)			MEM5			MEM6(*1)			MEM7			MEM8(*1)																	
DIMM	A1	A2	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	A1	A2	B1	B2	B3	C1	C2	D1	D2	D3						
4CPU構成 (メモリ容量が同じ場合)																																							
32	①	①	-	①	①	-	-	-	-	-	①	①	-	①	①	-	-	-	-	①	①	-	①	①	-	-	-	-	-										
40	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	①	①	-	①	①	-	-	-	-	-									
48	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-									
56	①	①	①	①	①	①	①	-	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-										
64	①	①	①	①	①	①	①	-	①	①	①	①	①	①	①	-	①	①	-	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-										
72	①	①	①	①	①	①	①	①	-	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-										
80	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	-	-	-	-										
88	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①										
96	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①										
4CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)																																							
DIMMs	4CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)						4CPU構成 (メモリ容量が異なる場合)																																
8	①	①	-	①	①	-	-	-	-	-	②	②	-	②	②	-	-	-	③	③	-	③	③	-	-	-	-	④	④	-	-	-							
16	①	①	-	①	①	-	①	①	-	②	②	-	②	②	-	②	②	-	③	③	-	③	③	-	④	④	-	④	④	-	④	④	-	④	④				
24	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	②	②	②	②	②	②	②	②	③	③	③	③	③	③	③	③	④	④	④	④	④

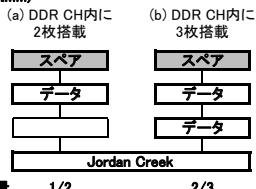
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

(*1) MEM2, MEM4, MEM6 および MEM8はCPU1からCPU4までのDIMMの合計が48枚以下の場合、不要です。

【DIMMの搭載位置】

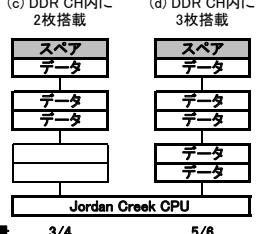
1Rank設定

1Rank DIMM(RDIMM)



使用可能容量 1/2 2/3

2Rank DIMM(RDIMM)



使用可能容量 3/4 5/6

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■RX4770 M4の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank x8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM×1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM×12))では、SDDC機能は未サポートです。

物理CPU4個構成時、12枚セットのメモリ×1、×3(12, 36枚構成)は搭載不可です。

DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。

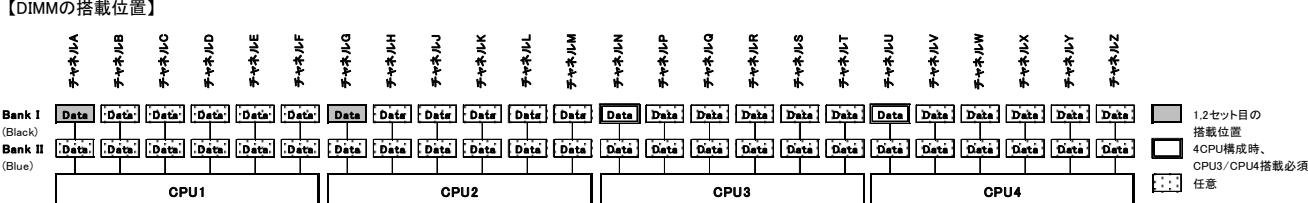
【DIMMの搭載順】

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1						CPU2																				
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M			
Channel	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M			
#DIMMS	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M			
2	①	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3	①	-	-	-	-	③	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	①	-	-	-	-	③	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-		
5	①	-	⑤	-	-	③	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	
6	①	-	⑤	-	-	③	-	-	-	-	②	-	⑥	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	
7	①	-	⑤	-	-	③	-	-	-	-	②	-	⑥	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	①	-	⑤	-	-	③	-	⑦	-	-	②	-	⑥	-	-	-	④	-	⑧	-	-	-	-	-	-	-	
9	①	-	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	-	②	-	⑥	-	-	-	④	-	⑧	-	-	-	-	-	-	-	
10	①	-	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	-	②	-	⑥	-	⑩	-	④	-	⑧	-	-	-	-	-	-	-	
11	①	-	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	⑪	-	②	-	⑥	-	⑩	-	④	-	⑧	-	-	-	-	-	-	
12	①	-	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	⑪	-	②	-	⑥	-	⑩	-	④	-	⑧	-	⑯	-	-	-	-	
13	①	⑯	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	⑪	-	②	-	⑬	-	⑩	-	④	⑯	⑧	-	⑰	-	-	-	-	
14	①	⑯	⑤	-	⑨	③	-	⑦	-	⑪	-	②	⑭	⑥	-	⑩	-	④	⑯	⑧	-	⑰	-	-	-	-	
15	①	⑯	⑮	-	⑨	③	⑮	⑦	-	⑪	-	②	⑭	⑬	-	⑩	-	④	⑯	⑧	-	⑰	-	-	-	-	
16	①	⑯	⑮	-	⑨	③	⑮	⑦	-	⑪	-	②	⑭	⑬	-	⑩	-	④	⑯	⑮	⑧	-	⑰	-	-	-	
17	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	-	⑪	-	②	⑭	⑬	-	⑩	-	④	⑯	⑮	⑧	-	⑰	-	-	-	
18	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	-	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑧	-	⑰	-	-	-	
19	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑧	-	⑰	-	-	-
20	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
21	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
22	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
23	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
24	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
25	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
26	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
27	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
28	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
29	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
30	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
31	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
32	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
33	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
34	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
35	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
36	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
37	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
38	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
39	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
40	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
41	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
42	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
43	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
44	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
45	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
46	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
47	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-
48	①	⑯	⑮	⑯	⑨	③	⑮	⑦	⑯	⑯	⑪	-	②	⑭	⑬	⑯	⑩	-	④	⑯	⑮	⑮	⑰	-	-	-	-

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【ランクスペアリングモード】

- (1) 同一メモリチャネルの中で、1つのランクは他のランクのスペアとして利用できます。
- (2) スペアに設定されたランクはスペア用として予約されている為、システムメモリとして利用できません。
- (3) 同一メモリチャネル内では、同一メモリのみ搭載できます。
- (4) 物理CPU2個構成時はCPU1側とCPU2側で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。物理CPU4個構成時はCPU1/CPU2/CPU3/CPU4で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。
- (5) ランクスペアリング設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一メモリ型名のみ搭載可能です。
- (6) Quad Rankメモリの場合、3枚目のDIMMを搭載する際に、1、2枚目と同一チャネルの3番目のDIMMスロットには搭載せず、次のチャネルに搭載してください。
- (7) 最小構成：1チャネルあたり、Single Rank×2、Dual Rank×1、またはQuad Rank×1
- (8) Dual Rank×8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM×1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM×12))では使用できません。
- (9) 物理CPU4個構成時、12枚セットのメモリ×1、×3(12、36枚構成)は搭載不可です。
- (10) 使用可能なメモリ容量は、1チャネルあたり以下になります。

【メモリ使用可能容量】

	RDIMM			RDIMM 3DS	
	16GB	16GB	32GB	64GB	128GB
	SR	DR	DR	QR	OR
1DPC	-	8GB	16GB	48GB	112GB
2DPC	16GB	24GB	48GB	112GB	240GB

SR: Single Rank
DR: Dual Rank
QR: Quad Rank
OR: Octa Rank

※DPC:チャネルあたりのDIMM数

【DIMMの搭載順】

<Single Rankメモリ (RDIMM)の場合>

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1						CPU2																		
	Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M												
	DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F												
#DIMMS	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	
4	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	(1)	(1)	-	-	(3)	(3)	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-
12	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	-	-	(2)	(2)	(6)	(6)	-	(4)	(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	(1)	(1)	(5)	(5)	-	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	(6)	-	(4)	(4)	(8)	(8)	-	-	-	-	-	-
20	(1)	(1)	(5)	(5)	(9)	(9)	(3)	(3)	(7)	(7)	-	(2)	(2)	(6)	(6)	(10)	(10)	(4)	(4)	(8)	(8)	-	-	-	-
24	(1)	(1)	(5)	(5)	(9)	(9)	(3)	(3)	(7)	(7)	(11)	(2)	(2)	(6)	(6)	(10)	(10)	(4)	(4)	(8)	(8)	(12)	(12)	(12)	(12)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU4個構成時

CPU	CPU1						CPU2						CPU3						CPU4							
	Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	
8	(1)	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)	(2)	-	-	-	-	-	(3)	(3)	-	-	-	-	(4)	-	-	-	
16	(1)	(1)	-	-	(5)	(5)	-	-	(2)	(2)	-	-	(6)	(6)	-	-	(3)	(3)	-	-	(7)	(7)	-	(4)	(4)	
24	(1)	(1)	(9)	(9)	-	(5)	(5)	-	-	(2)	(2)	(10)	(10)	-	(6)	(6)	(14)	(14)	-	(3)	(3)	(11)	(11)	-	(7)	(7)
32	(1)	(1)	(9)	(9)	-	(5)	(5)	(13)	-	(2)	(2)	(10)	(10)	-	(6)	(6)	(14)	(14)	-	(3)	(3)	(11)	(11)	(15)	(15)	-
40	(1)	(1)	(9)	(9)	(17)	(17)	(5)	(5)	(13)	-	(2)	(2)	(10)	(10)	(18)	(18)	(6)	(6)	(14)	(14)	(22)	(22)	(3)	(3)	(11)	
48	(1)	(1)	(9)	(9)	(17)	(17)	(5)	(5)	(13)	(13)	(7)	(2)	(2)	(10)	(10)	(18)	(18)	(6)	(6)	(14)	(14)	(22)	(22)	(3)	(3)	(11)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

<Dual Rankメモリ / Quad Rankメモリ / (Octa Rankメモリ)の場合>

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1						CPU2																
	Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M										
	DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F										
2	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-										
4	(1)	(2)	-	-	-	-	-	(1)	(3)	-	-	-	-										
6	(1)	(2)	-	-	(4)	-	-	(1)	(3)	-	-	(5)	-										
8	(1)	(2)	-	-	(4)	(6)	-	-	(1)	(3)	-	-	(7)										
10	(1)	(2)	(8)	(8)	-	(4)	(6)	-	-	(1)	(3)	(9)	-										
12	(1)	(2)	(8)	(10)	-	(4)	(6)	-	-	(1)	(3)	(9)	(11)										
14	(1)	(2)	(8)	(10)	-	(4)	(6)	(12)	-	(1)	(3)	(9)	(11)										
16	(1)	(2)	(8)	(10)	-	(4)	(6)	(14)	-	(1)	(3)	(9)	(11)										
18	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	-	(4)	(6)	(14)	-	(1)	(3)	(9)	(11)									
20	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(14)	(14)	-	(1)	(3)	(9)	(11)	(17)	(17)	(19)	(19)	(5)	(7)	(13)	(15)
22	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(14)	(20)	-	(1)	(3)	(9)	(11)	(17)	(19)	(5)	(7)	(13)	(15)	(2)	(2)
24	(1)	(2)	(8)	(10)	(16)	(18)	(4)	(6)	(14)	(20)	-	(1)	(3)	(9)	(11)	(17)	(19)	(5)	(7)	(13)	(15)	(2)	(2)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU4個構成時

CPU	CPU1						CPU2						CPU3						CPU4							
	Channel	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	
4	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	(1)	-	-	-	
8	(1)	(2)	-	-	-	-	-	-	-	(1)	(3)	-	-	-	-	-	(1)	(4)	-	-	-	-	(1)	(5)	-	-
12	(1)	(2)	-	-	(6)	-	-	-	-	(1)	(3)	-	-	-	-	-	(7)	-	-	-	-	(1)	(4)	-	-	
16	(1)	(2)	-	-	(6)	(10)	-	-	-	(1)	(3)	-	-	-	-	-	(7)	(1)	-	-	-	(1)	(4)	-	-	
20	(1)	(2)	(14)	-	-	(6)	(10)	-	-	(1)	(3)	(15)	-	-	-	-	(7)	(1)	-	-	-	(1)	(4)	(16)	-	
24	(1)	(2)	(14)	(18)	-	-	(6)	(10)	(22)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	-	-	(7)	(1)	-	-	-	(1)	(4)	(16)	(20)	
28	(1)	(2)	(14)	(18)	-	-	(6)	(10)	(22)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	-	-	(7)	(1)	(23)	-	-	(1)	(4)	(16)	(20)	
32	(1)	(2)	(14)	(18)	-	-	(6)	(10)	(22)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	-	-	(7)	(1)	(23)	(27)	-	(1)	(4)	(16)	(20)	
36	(1)	(2)	(14)	(18)	(30)	-	(6)	(10)	(22)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	(31)	-	(7)	(1)	(23)	(27)	-	(1)	(4)	(16)	(20)	
40	(1)	(2)	(14)	(18)	(30)	(34)	(6)	(10)	(22)	(26)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	(35)	(7)	(1)	(23)	(27)	-	(1)	(4)	(16)	(20)	
44	(1)	(2)	(14)	(18)	(30)	(34)	(6)	(10)	(22)	(26)	(38)	-	(1)	(3)	(15)	(19)	(35)	(7)	(1)	(23)	(27)	(39)	(1)	(4)	(16)	
48	(1)	(2)	(14)	(18)	(30)	(34)	(6)	(10)	(22)	(26)	(38)	(42)	(1)	(3)	(15)	(19)	(35)	(7)	(1)	(23)	(27)	(39)	(43)	(1)	(4)	(16)

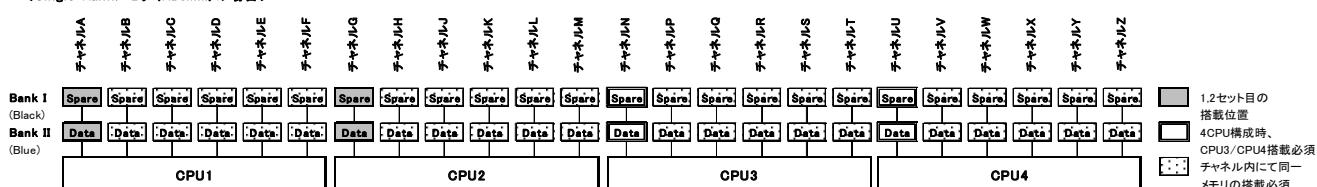
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

システム構成図留意事項

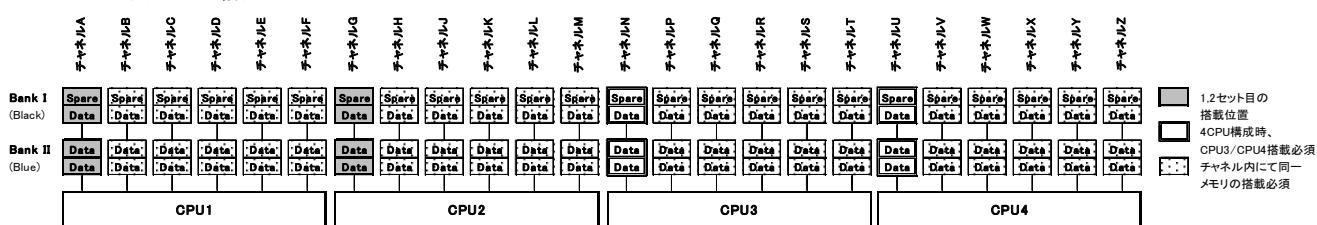
※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【DIMMの搭載位置】

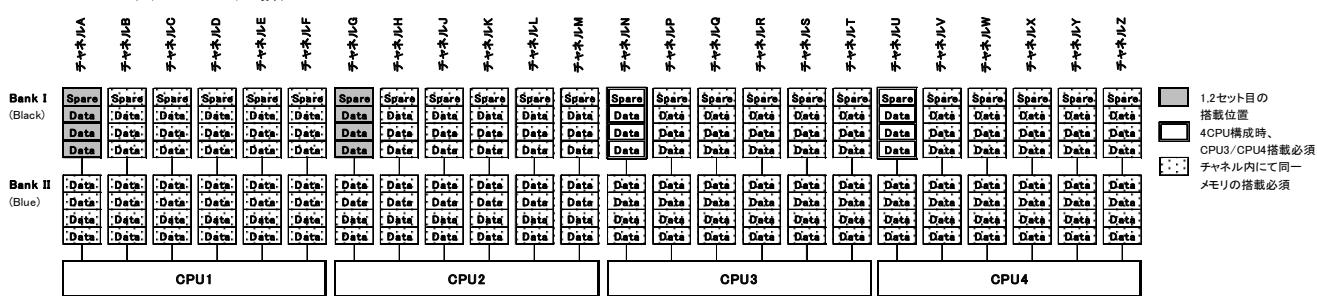
<Single Rankメモリ (RDIMM)の場合>



<Dual Rankメモリ (RDIMM)の場合>



<Quad Rankメモリ (RDIMM 3DS)の場合>



【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
- (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
- (3) 最低6枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
- (4) パフォーマンスマード設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載可能です。
- (5) 物理CPU4個構成時、12枚セットのメモリ×1、×3(12、36枚構成)は搭載不可です。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU2個構成時

セット数	CPU1								CPU2															
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M
2セット	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-
4セット	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)

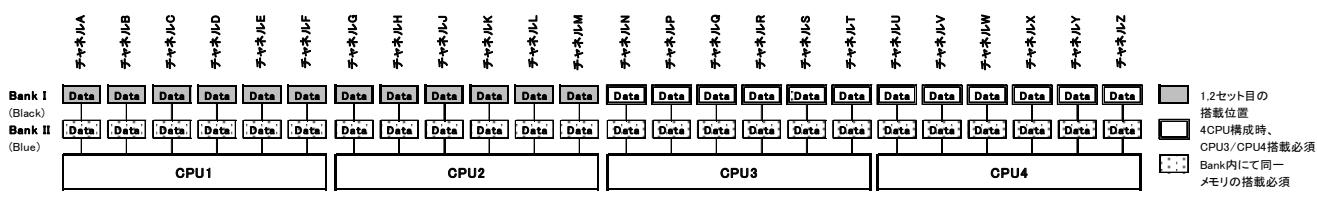
○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

■物理CPU4個構成時

セット数	CPU1								CPU2								CPU3								CPU4																						
	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M	1N	2N	1P	2P	1Q	2Q	1R	2R	1S	2S	1T	2T	1U	2U	1V	2V	1W	2W	1X	2X	1Y	2Y	1Z
4セット	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-	(1)	-					
8セット	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)									

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【DIMMの搭載位置】



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

【ミラードチャネルモード】

- (1) ミラーとなるDIMMは同一BANK内である必要があります。
- (2) 使用可能なメモリ容量は、搭載メモリ容量の1/2となります。
- (3) Dual Rank × 8(メモリ-16GB(16GB 2666 RDIMM × 1)、メモリ-192GB(16GB 2666 RDIMM × 12))では使用できません。
- (4) 物理CPU2個構成時はCPU1側とCPU2側で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。物理CPU4個構成時はCPU1/CPU2/CPU3/CPU4で同じ枚数のDIMMを搭載する必要があります。
- (5) ミラーチャネルモード設定サービスを選択し、カスタムメイドにてメモリを搭載する場合、同一型名メモリのみ搭載可能です。
- (6) 物理CPU4個構成時、12枚セットのメモリ×1、×3(12、36枚構成)は搭載不可です。

【DIMMの搭載位置】

■物理CPU2個構成時

CPU	CPU1						CPU2					
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M
Channel	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F
#DIMMS	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F
4	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-
6	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-
8	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-
10	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	○	-
12	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	○	-
14	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	○	-
16	○	○	○	-	-	○	-	-	○	○	○	-
18	○	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	-
20	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	-
24	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-

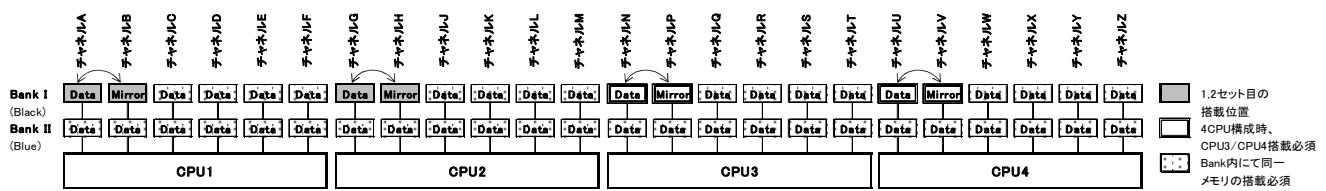
○: 搭載、-: メモリ非搭載

■物理CPU4個構成時

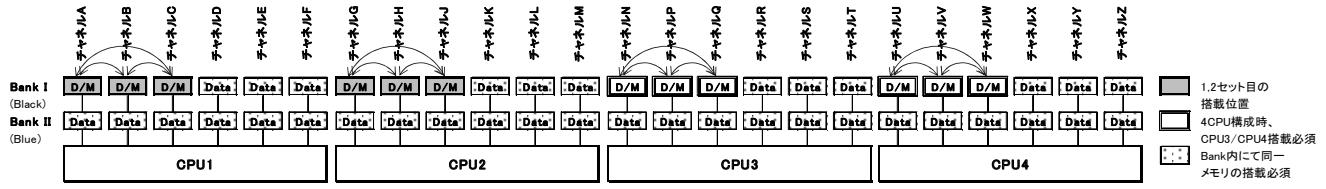
CPU	CPU1						CPU2						CPU3						CPU4					
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
Channel	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DIMM	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M
#DIMMS	1A	2A	1B	2B	1C	2C	1D	2D	1E	2E	1F	2F	1G	2G	1H	2H	1J	2J	1K	2K	1L	2L	1M	2M
8	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	○	○	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	○	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
48	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○: 搭載、-: メモリ非搭載

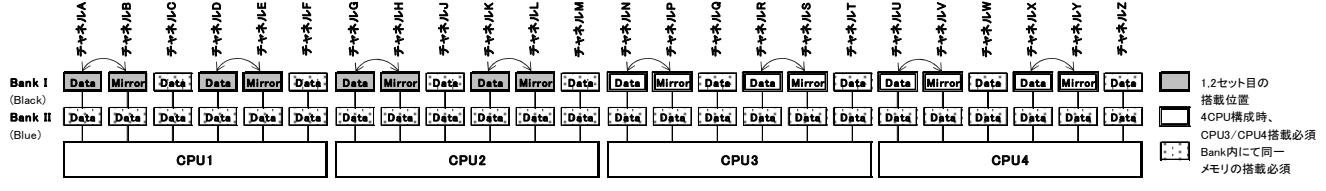
<1CPUあたり2 DIMMsの場合>



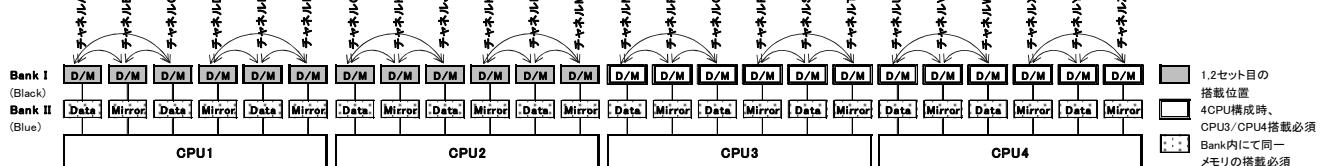
<1CPUあたり3 DIMMsの場合>



<1CPUあたり4 DIMMsの場合>



<1CPUあたり6 DIMMsの場合>



D/M: Data/Mirror

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■CX2550 M2/CX2570 M2の場合

【インディペンデントチャネルモード】

Dual Rank × 8(メモリー8GB(8GB 2400 RDIMM × 1)、メモリー16GB(16GB 2400 RDIMM × 1))では、SDDC機能は未サポートです。
DIMMは容量の大きいものから以下の搭載順にて搭載する必要があります。また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時 (*1)

Slot	CPU1							
	1A	2A	1B	2B	2D	1D	2C	1C
1	(1)	-	-	-	-	-	-	-
2	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)
3	(1)	-	(3)	-	-	-	-	(2)
4	(1)	-	(3)	-	-	(4)	-	(2)
5	(1)	(5)	(3)	-	-	(4)	-	(2)
6	(1)	(5)	(3)	-	-	(4)	(6)	(2)
7	(1)	(5)	(3)	(7)	-	(4)	(6)	(2)
8	(1)	(5)	(3)	(7)	(8)	(4)	(6)	(2)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

(*1) CX2550 M2のみ

■物理CPU2個構成時

Slot	CPU1								CPU2							
	1A	2A	1B	2B	2D	1D	2C	1C	1G	2G	1H	2H	2F	1F	2E	1E
2	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
3	(1)	-	-	-	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	-	(2)
4	(1)	-	-	-	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	-	(2)
5	(1)	-	(5)	-	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	-	(2)
6	(1)	(5)	-	-	-	-	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	-	(2)
7	(1)	-	(5)	-	-	(7)	-	(3)	(4)	-	-	-	-	-	-	(2)
8	(1)	-	(5)	-	-	(7)	-	(3)	(4)	-	(8)	-	-	(6)	-	(2)
9	(1)	(9)	(5)	-	-	(7)	-	(3)	(4)	-	(8)	-	-	(6)	-	(2)
10	(1)	(9)	(5)	-	-	(7)	-	(3)	(4)	-	(8)	-	-	(6)	(10)	(2)
11	(1)	(9)	(5)	-	-	(7)	(11)	(3)	(4)	-	(8)	-	-	(6)	(10)	(2)
12	(1)	(9)	(5)	-	-	(7)	(11)	(3)	(4)	(12)	(8)	-	-	(6)	(10)	(2)
13	(1)	(9)	(5)	(13)	-	(7)	(11)	(3)	(4)	(12)	(8)	-	-	(6)	(10)	(2)
14	(1)	(9)	(5)	(13)	-	(7)	(11)	(3)	(4)	(12)	(8)	-	(14)	(6)	(10)	(2)
15	(1)	(9)	(5)	(13)	(15)	(7)	(11)	(3)	(4)	(12)	(8)	-	(14)	(6)	(10)	(2)
16	(1)	(9)	(5)	(13)	(15)	(7)	(11)	(3)	(4)	(12)	(8)	(16)	(14)	(6)	(10)	(2)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

【パフォーマンスマード】

- (1) メモリの最大性能にて動作します。
- (2) 動作速度は搭載枚数により異なりますので、詳細は各機種の「メモリの搭載について」をご参照ください。
- (3) 1CPU構成の場合は最低4枚、2CPU構成の場合は最低8枚の同一DIMMにて構成を組む必要があります。
以下搭載条件の通り、4枚の同一DIMMを1セットとして容量の大きい順にDIMMを搭載する必要があります。
また、同一容量の場合はRank数の大きい順に搭載します。

【DIMMの搭載順】

■物理CPU1個構成時 (*1)

Slot	CPU1							
	1A	2A	1B	2B	2D	1D	2C	1C
4	(1)	-	(1)	-	-	(1)	-	(1)
8	(1)	(2)	(1)	(2)	(2)	(1)	(2)	(1)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

(*1) CX2550 M2のみ

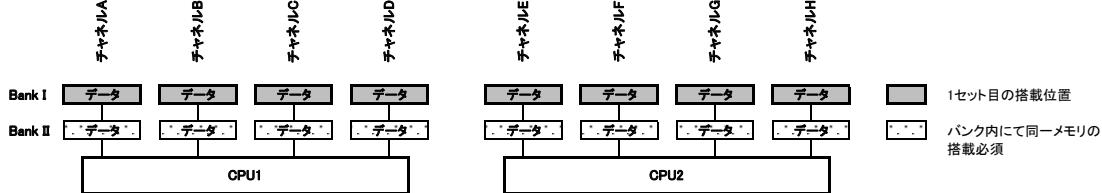
■物理CPU2個構成時

Slot	CPU1								CPU2							
	1A	2A	1B	2B	2D	1D	2C	1C	1G	2G	1H	2H	2F	1F	2E	1E
8	(1)	-	(1)	-	-	(1)	-	(1)	(2)	-	(2)	-	-	(2)	-	(2)
12	(1)	(3)	(1)	(3)	(3)	(1)	(3)	(1)	(2)	-	(2)	-	-	(2)	-	(2)
16	(1)	(3)	(1)	(3)	(3)	(1)	(3)	(1)	(2)	(4)	(2)	(4)	(4)	(2)	(4)	(2)

○内数字: 搭載順、-: メモリ非搭載

パンク内にて同一メモリの搭載必須

【DIMMの搭載位置】



システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

バックアップ装置関連事項

バックアップ装置のサポートOSと使用するソフトウェア一覧

■ OS標準バックアップユーティリティ対応表

		適用OS											
		バックアップユーティリティ											
		装置型名 規格											
RDX 装置	PY-RD111 PYBRD111	RDX USB 3.0	▲ (*)2	△	○								
	PY-RD112 PYBRD112		▲ (*)2	△	○								
LTO 装置	PY-LT511 PYBLT511	LTO Ultrium5	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
	PY-LT611 PYBLT611	LTO Ultrium6	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
	PY-LT711 PYBLT711	LTO Ultrium7	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

○: 対応

×: 未対応

●: 対応(ただし、バックアップ装置のデバイスドライバの適用が必要)

△: サーバのオンボードUSB2.0ポートとの組み合わせはサポート。ただし、増設用USB3.0ポートとの組み合わせは未サポート

▲: 内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX装置)の設定が、「Fixed Disk」モードの場合のみサポート

-: OS組合せなし

(*1) 最新対応状況につきましては、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/linux/technical/support/kernel.html>)を参照ください。

(*2) 増設用USB3.0ポートを使用した接続の場合、Windows Server Backup の「ペア メタル回復」機能は未サポート。

留意事項

- 内蔵バックアップ装置(RDX装置を除く)をWindows OSでご使用になる場合は、別途バックアップソフトウェアが必要です。
- 内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX装置)を Windows Server Backup でご使用になる場合は、「RDX Utility for Windows」のインストールが必要です。「RDX Utility for Windows」は、当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>)から入手可能です。
- 内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX装置)をWindows Server Backupでご使用になる場合、本装置の設定は必ず「Fixed Disk」モードでご使用ください。「Fixed Disk」モードは、内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX装置)をWindows Server Backupで使用可能にするための専用モードです。
- 内蔵データカートリッジドライブユニット(RDX装置)をバックアップソフトウェアでご使用になる場合は、「RDX Utility for Windows」をインストールしないでください。
- Linuxコマンドをご使用になる場合は、tar, cpio、ddをご使用ください。
- OS標準のバックアップユーティリティを使用した場合、バックアップ装置の性能を十分に引き出せないことがあります。

■ Arcserve対応表

PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とArcserveの対応について記します。

なお、PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とArcserveの最新情報や使用上の注意については、下記をご参照ください。

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/software/arcserve/>)

		適用OS						Arcserve 版数					
		WS08S/E-32 WS08S/E/D-64						WS08RS/E/D					
		WS08RF						WS08RW					
RDX 装置	PY-RD111 PYBRD111	RDX USB 3.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	PY-RD112 PYBRD112		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LTO 装置	PY-LT511 PYBLT511	LTO Ultrium5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	PY-LT611 PYBLT611	LTO Ultrium6	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
	PY-LT711 PYBLT711	LTO Ultrium7	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

○: 対応

×: 未対応

●: 対応(ただし、バックアップ装置のデバイスドライバの適用が必要)

-: OS組合せなし

(*1) Arcserve社提供のWIN-CA ARCSERVE BACKUP 16.5 SERVICE PACK 1および最新のパッチモジュールの適用が必須。

(Arcserve社のサイト: <https://arcserve.zendesk.com/hc/ja/articles/201810429-arcserve-Backup-16-5-patches>)

(*2) Arcserve社提供のモジュール(P00000379 および P00000619)の適用が必須。

(Arcserve社のサイト: <https://arcserve.zendesk.com/hc/ja/articles/209716333>)

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ NetVault Backup for Windows対応表

PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とNetVault Backup for Windowsの対応について記します。

なお、PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とNetVault Backup for Windowsの最新情報や使用上の注意については、下記をご参照ください。

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/partners/partners/netvault/>)

適用OS			WS08S/E-32	WS08S/E-D-64	WS08RS/E/D	WS08RF	WS12S/D/F	WS12RS/D/F/E WSS12RS
NetVault Backup 版数								
装置型名 規格								
RDX 装置	PY-RD111 PYBRD111	RDX USB 3.0	○	○	○	○	○	○
	PY-RD112 PYBRD112		○	○	○	○	○	○
LTO 装置	PY-LT511 PYBLT511	LTO Ultrium5	○	○	○	○	○	○
	PY-LT611 PYBLT611	LTO Ultrium6	○	○	○	○	○	○
	PY-LT711 PYBLT711	LTO Ultrium7	×	×	×	×	×	○
NetVault Backup 9.1.1								
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.3			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 11.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 10.0			○	○	○	○	○	○
NetVault Backup 9.1.1			○	○	○	○	○	○

○: 対応

×: 未対応

-: OS組合せなし

■ Backup Exec対応表

PRIMERGYシリーズに接続されているバックアップ装置とBackup Execの対応について記します。

なお、PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とBackup Execの最新情報や使用上の注意については、下記をご参照ください。

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/partners/partners/bews/technical/>)

適用OS			WS08S/E-32	WS08S/E-D-64	WS08RS/E/D	WS08RF	WS12S/D/F/E	WS12RS/D/F/E WSS12RS	WS16S/D WSS16S
Backup Exec 版数									
装置型名 規格									
RDX 装置	PY-RD111 PYBRD111	RDX USB 3.0 (*)1	○	○	○	○	○	○	○
	PY-RD112 PYBRD112		○	○	○	○	○	○	○
LTO 装置	PY-LT511 PYBLT511	LTO Ultrium5	○	○	○	○	○	○	○
	PY-LT611 PYBLT611	LTO Ultrium6	×	×	×	○	○	○	○
	PY-LT711 PYBLT711	LTO Ultrium7	×	×	×	×	×	○	○
Backup Exec 2012			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2014			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2016			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2018			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2020			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2022			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2024			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2026			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2028			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2030			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2032			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2034			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2036			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2038			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2040			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2042			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2044			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2046			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2048			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2050			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2052			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2054			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2056			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2058			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2060			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2062			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2064			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2066			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2068			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2070			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2072			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2074			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2076			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2078			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2080			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2082			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2084			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2086			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2088			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2090			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2092			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2094			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2096			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2098			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2100			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2102			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2104			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2106			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2108			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2110			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2112			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2114			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2116			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2118			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2120			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2122			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2124			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2126			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2128			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2130			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2132			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2134			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2136			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2138			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2140			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2142			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2144			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2146			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2148			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2150			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2152			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2154			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2156			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2158			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2160			○	○	○	○	○	○	○
Backup Exec 2162									

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ NetVault Backup for Linux対応表

PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とNetVault Backup for Linuxの対応について記します。

なお、PRIMERGYシリーズに接続されるバックアップ装置とNetVault Backup for Linuxの最新情報や使用上の注意については、下記をご参照ください。

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/partners/partners/netvault/>)

		適用OS	RHEL5 (x86)/(Intel64)	RHEL6 (x86)/(Intel64)	RHEL7(Intel64)	SLES 11 (x86_64)	SLES 12 (x86_64)
		NetVault Backup 版数					
		規格					
RDX 装置	PY-RD111 PYBRD111	RDX USB 3.0	△	△	△	△	○
	PY-RD112 PYBRD112		△	△	△	△	○
LTO 装置	PY-LT511 PYBLT511	LTO Ultrium5	○	○	○	○	○
	PY-LT611 PYBLT611	LTO Ultrium6	○	○	○	○	○
	PY-LT711 PYBLT711	LTO Ultrium7	×	×	×	○	○

○: 対応

×: 未対応

△: サーバのオンボードUSB2.0ポートとの組み合わせはサポート。ただし、増設用USB3.0ポートとの組み合わせは未サポート

ー: OS組合せなし

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

iRMC(リモートマネジメントコントローラ)関連

- 標準搭載のiRMC(リモートマネジメントコントローラ)やオプションのSASコントローラカード/SASアレイコントローラカードを搭載することにより、使用OSに依存せず、「Agentレス」「管理LAN(業務LAN非使用)」にて、ストレージ/RAIDの状態監視が可能です。専用のソフトウェア(ServerView Agents等)を導入する必要が無いため、CPUやメモリリソースを消費せず、業務アプリケーションへのリソース配置の最適化が可能となります。

- 本機能を使用可能な機種/オプション構成は下表の通りです。

機種により選択可能なストレージコントローラ型名は異なりますので、システム構成図等でご確認ください。

機種	搭載するストレージコントローラ			JX40 S2/JX60 S2接続
	オンボード	SASコントローラカード	SASアレイコントローラカード/SASアレイコントローラモジュール	SASアレイコントローラカード
・SATAコントローラ	・PY-SC3FA/PYBSC3FA		・PY-SR3C34/PYBSR3C34 ・PY-SR3C41/PYBSR3C41 ・PY-SR3C41H/PYBSR3C41H ・PY-SR3C42/PYBSR3C42 ・PY-SR3C42H/PYBSR3C42H ・PY-SR3C43/PYBSR3C43 ・PY-SR3C43H/PYBSR3C43H ・PY-SR3C44/PYBSR3C44 ・PY-SR3C45/PYBSR3C45 ・PY-SR3C54/PYBSR3C54/PYBSR3C54L ・PY-SR3FA/PYBSR3FA ・PY-SRD32A/PYBSRD32A ・PY-SRD36A/PYBSRD36A	・PY-SR3PE/PYBSR3PE/PYBSR3PEL ・PY-SR3PE2/PYBSR3PE2/PYBSR3PE2L
BX2560 M2	○	-	◎	-
BX2580 M2	○	-	-	-
RX1330 M3	○	○(*1)	◎	-
RX2520 M4	○	○	◎	◎
RX2530 M4	○	○	◎	◎
RX2540 M4	○	○	◎	◎
RX4770 M3	-	-	◎	◎
RX4770 M4	-	○	◎	◎
TX1320 M3	○	○	◎	-
TX1330 M3	○	○	◎	-
TX2550 M4	○	○	◎	◎
CX2550 M2	○	○	◎	-
CX2570 M2	○	-	◎	-

◎:ストレージ/RAID監視可能、○:ストレージ監視可能、×:不可、-:対象構成無し(非サポート構成)

(*1) ラックベースユニット(2.5インチ×10)を使用する場合は監視不可。

- 詳細な監視対象/設定方法等につきましては、下記当社ホームページに掲載の「マニュアル」をご確認ください。

■当社ホームページ:

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/> →
「ServerView Suiteのマニュアル」→「MANUALS」→「x86 Servers」→「Software」→「ServerView Suite」→「Out-Of-Band Management」

セキュリティチップ(TPM)およびインテルトラステッド・エグゼキューション・テクノロジー(インテル® TXT)のサポートについて

BX2560 M2/BX2580 M2/RX2520 M4/RX2530 M4/RX2540 M4/RX4770 M4/TX2550 M4において、以下の通りOS、TPM、BIOSの種類によりTPMおよびインテル® TXTのサポートが異なりますので、ご注意願います。上記以外の機種については、インテル® TXTは非サポートです。

OS	インテルTXT:設定なし TPM 1.2を使用 BIOS:レガシーまたはUEFIモード		インテルTXT:設定なし TPM 2.0を使用 BIOS:UEFIモードのみ		インテルTXT:設定あり TPM 1.2を使用 BIOS:レガシーモードのみ		インテルTXT:設定あり TPM 2.0を使用 BIOS:UEFIモードのみ	
	PY-TPM07 PYBTPM03	PYBTPM10	PY-TPM05 PYBTPM05	PY-TPM09 (*3) PYBTPM09	PY-TPM07 PYBTPM03	PYBTPM10	PY-TPM05 PYBTPM05	PY-TPM09 PYBTPM09
Windows Server 2016	○	○	○	○	×	×	×	×
Windows Server 2012 R2	○	○(*2)	○	○(*2)	×	×	×	×
Windows Server 2012	○	-	○	-	×	-	×	-
Red Hat Enterprise Linux 7.4	×	×	×	×	×	×	×	×
Red Hat Enterprise Linux 7.3	×	○	×	×	×	×	×	×
Red Hat Enterprise Linux 6.9	×	○	×	×	×	×	×	×
Red Hat Enterprise Linux 6.8	×	-	×	-	×	-	×	-
Red Hat Enterprise Linux 6.7	×	-	×	-	×	-	×	-
SUSE Linux Enterprise Server 12	×	○(*1)	×	×	×	×	×	×
SUSE Linux Enterprise Server 11	×	×	×	×	×	×	×	×

○:サポート ×:非サポート -:対象構成無し

(*1) SP2以降でサポート。

(*2) RX4770 M4除く。

(*3) PY-TPM09を手配した場合はTPM2.0で出荷されますので、TPM1.2で使用する場合はダウンロードサイトより対応ファームウェア入手して適用してください。

故障などにより交換された場合においても同様にお客様にて対応ファームウェアを適用してください。

※ BIOSファームウェアをアップデートする際は、BIOS設定画面にてインテル® TXTの設定を無効にする必要があります。

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

Windows関連事項

Windows Server OSの使用権について

- Windows Server OSについては、ダウングレード/ダウンエディション権があります。

Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008における適用可能な組合せの考え方は下表の通りです。

ダウングレード例: Windows Server® 2016 > Windows Server® 2012 R2 > Windows Server® 2012 > Windows Server® 2008 R2 > Windows Server® 2008

ダウンエディション例: Datacenter > Enterprise > Standard > Essentials > Foundation

	ダウングレード/ダウンエディション可能な組合せ															
	WS16S	WS16D	WS16E	WS12RS	WS12RD	WS12RF	WS12RE	WS12S	WS12D	WS12E	WS08RS	WS08RE	WS08RD	WS08S -32/64	WS08E -32/64	WS08D -64
保有ライセンス	WS16S	-	x	○	○	x	○ (*1)	○	○	x	○	○	x	○	○	x
	WS16D	○	-	○	○	○	○ (*1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS16E	x	x	-	x	x	○ (*1)	○	x	x	○	x	x	x	x	x
	WS12RS	x	x	x	-	x	x	○	○	x	○	○	x	○	○	x
	WS12RD	x	x	x	○	-	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12S	x	x	x	x	x	x	x	-	x	○	○	x	○	○	x
	WS12D	x	x	x	x	x	x	x	○	-	○	○	○	○	○	○
	WS08RS	x	x	x	x	x	x	x	x	x	-	x	x	○	x	x
	WS08RE	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	-	x	○	○	x
	WS08RD	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	-	○	○	○
	WS08S-32/64	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	-	x	x
	WS08E-32/64	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	-	x
	WS08D-64	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	-

○: 可能、x: 不可、-: 対象外

(*1) OEMの場合のみ、Foundationの利用が可能

- ダウングレード/ダウンエディション権を使用する場合、お客様がダウングレードして使用するバージョンのメディアとプロダクトキーを所有している必要があります。

OSをサーバ本体と同時契約し、本体にインストールまたはバンドルしてお届けするWindows OSオプションの提供方法について

- 選択するOSオプション型名に応じて、インストール/バンドル(OS媒体添付)を選択可能です。
- Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2は、64bit版のみの提供となります。

Windows Server® 2012へのダウングレードサービスについて

- 本サービスは、Windows Server® 2016に付与されているダウングレードの権利に基づき、お客様がWindows Server® 2012をご利用になる際、OS媒体の用意やインストールなどの環境構築作業を、富士通が代行するサービスです。
- Windows Server® 2012へのダウングレードサービス付き製品の提供形態は下記の通りです。
 - 本製品には、Windows Server® 2016のOS媒体に加え、Windows Server® 2012のOS媒体も同梱されます。
さらに、モデルやタイプによっては、Windows Server 2012のインストール作業を代行します。
 - 製品貼り付けのCOAシール(プロダクトキーが記載されているシール)は、Windows Server® 2016用となります。Windows Server® 2012ではご使用できません。
CAL(クライアントアクセスライセンス)は製品に添付されていませんので、使用する環境に応じて、Device CAL/User CALを別途手配する必要があります。
 - 本製品にはWindows Server® 2016のOS媒体が同梱されるため、Windows Server® 2012から切り替えての使用が可能です。
ただし、各製品のサポートOS情報にてWindows Server® 2016の動作状況をご確認の上、ご適用ください。

Windows Server® 2008 R2へのダウングレードサービスについて

- 本サービスは、Windows Server® 2012 R2に付与されているダウングレードの権利に基づき、お客様がWindows Server® 2008 R2をご利用になる際、OS媒体の用意やインストールなどの環境構築作業を、富士通が代行するサービスです。
- Windows Server® 2008 R2へのダウングレードサービス付き製品の提供形態は下記の通りです。
 - 本製品には、Windows Server® 2012 R2のOS媒体に加え、Windows Server® 2008 R2のOS媒体も同梱されます。
さらに、モデルやタイプによっては、Windows Server 2008 R2のインストール作業を代行します。
 - 製品貼り付けのCOAシール(プロダクトキーが記載されているシール)は、Windows Server® 2012 R2用となります。Windows Server® 2008 R2ではご使用できません。
CAL(クライアントアクセスライセンス)は製品に添付されていませんので、使用する環境に応じて、Device CAL/User CALを別途手配する必要があります。
 - 本製品にはWindows Server® 2012 R2のOS媒体が同梱されるため、Windows Server® 2008 R2から切り替えての使用が可能です。
ただし、各製品のサポートOS情報にてWindows Server® 2012 R2の動作状況をご確認の上、ご適用ください。

Windows Server OSメディアキットについて

- Windows Server OSメディアキットは、Windows OSをダウングレード/ダウンエディションして使用する場合に必要となる「インストールメディア/プロダクトキー」です。
「メディアキット」にはライセンスは含まれておりませんので、Windows Server OS ライセンスが含まれているWindows Server OS インストール/バンドルオプションと一緒にご購入/されるお客様へのみ提供可能となります。「メディアキット」のみでの手配はできません。

手配上の、組み合わせ詳細については、「OSオプション、SupportDesk、複数同時選択時の組み合わせについて」をご参照ください。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

Windows OSサポートについて

- お客様のシステムの安定稼働と円滑な保守を支援するため、豊富な経験に基づく充実したWindowsサポートサービス「SupportDesk」です。
- 専門技術者によるWindows OSサポート(電話によるQ&A対応/問題解決支援など)、Webによる情報提供(ソフトウェアの修正情報/運用ノウハウ/サービス対応履歴など)を行います。提供ラインナップ詳細は下表の通りです。

	SupportDesk Standard (Windows Server Standard)	SupportDesk Standard (Windows Server Standard仮想化対応)	SupportDesk Standard (Windows Server Datacenter仮想化対応)
サービス期間	3年/4年/5年	3年/4年/5年	3年/4年/5年
サービス時間帯	平日/24時間365日	平日/24時間365日	平日/24時間365日
サポート対象範囲	ホストOS	ホストOS/ゲストOS	ホストOS/ゲストOS
ホスト対象OS(*1)	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008 Standard Windows® Storage Server 2016 / 2012 R2 Standard Windows Server® 2012 R2 / 2012 Foundation Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 Essentials Windows Server® 2008 R2 / 2008 Enterprise (*3) 	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008 Standard Windows® Storage Server 2016 / 2012 R2 Standard Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 Essentials Windows Server® 2008 R2 / 2008 Enterprise (*3) 	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008 Standard Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008 Datacenter Windows Server® 2008 R2 / 2008 Enterprise
ゲスト対象OS	-	※ホストOS/ゲストOSの組み合わせは、富士通でサポート可能な組み合わせに限る。(※2)	※ホストOS/ゲストOSの組み合わせは、富士通でサポート可能な組み合わせに限る。(※2)
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 専門技術者によるOSサポート(電話によるQ&A対応/問題解決支援など) Webによる情報提供(ソフトウェアの修正情報/運用ノウハウ/サービス対応履歴など) 		

(*1) サポート可能なOSは使用するサーバのサポートOSに準じます。

(*2) 詳細については、「各OSの仮想化機能について」をご参照ください。

(*3) Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 Standardからのダウングレード利用時の対象です。

マイクロソフト社製ソフトウェア製品使用時の留意事項について

- サービスプロバイダ様がマイクロソフト社製ソフトウェア製品を利用したサービス(例: ASP/SaaS、アウトソーシング、ホスティング等)を第三者(エンドユーザー様)に提供する場合、「サービスプロバイダライセンス(SPLA)」というライセンス体系が適用されます。そのため、サーバ本体と同時契約し、本体にインストールまたはバンドルしてお届けするライセンス製品やパッケージ製品、およびボリュームライセンス製品をご利用になる場合には、上記のサービスを第三者(エンドユーザー様)に提供することはできませんので、ご注意くださいますよう、お願ひいたします。ただし、ハウジングサービス(サービス利用者様がライセンスを資産として所有)において、ご利用になるサーバがサービス利用者様のみの使用である場合に限り、サーバ本体と同時契約し、サーバ本体にインストールまたはバンドルしてお届けするライセンス製品やパッケージ製品、およびボリュームライセンス製品のライセンス体系を適用することができます。
- OSインストールには、ODDドライブが必要となります。内蔵ODDを搭載しない場合は、複数台システムに最低1台、スーパーマルチドライブユニットを手配する必要があります。
- Windows Server® 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2 / 2008 をインストールするためには、33GB以上の論理ボリュームが必要となります。
- PRIMERGYでパッケージ製品の「Windows Server® 2012 R2」をお使いになる場合には、KB2883200のHotfixを適用いただく必要があります。Hotfixの適用方法については、以下マイクロソフト社ホームページからご確認ください。
マイクロソフト社 ホームページ(<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/2883200/windows-8.1-and-windows-server-2012-r2-general-availability-update-rollup>)
- Windows Server® 2016/2012 R2 Standard, Datacenter, Essentials または Windows Server® 2012 Essentialsに含まれるWindows Server Essentials のバックアップ機能を使用する場合は、2台以上の内蔵ストレージ(もしくはロジカルドライブ)が必要となります。
- その他留意事項に関する最新情報は、当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/>)をご確認ください。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

Linux関連事項

Red Hat Enterprise Linuxのサポートについて

- お客様のシステムの安定稼働と円滑な保守を支援するため、豊富な経験に基づく充実したLinuxサポートサービス「SupportDesk」をご提供します。
- Red Hat Enterprise LinuxのSupportDeskは年額払いのOS単体サポート商品としてご提供していますが、一部のラインナップでは一括払いにてPRIMERGYと同時手配可能なオプションをご提供します。
- オプション提供品のラインナップ詳細は下表の通りです。

	SupportDesk Standard (Red Hat Enterprise Linux 基本サポート)				SupportDesk Standard (Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート)							
	1ゲスト(*3)	4ゲスト(*3)	VDC ゲスト無制限 (ゲスト専用)	2ゲスト (ゲスト専用)	1ゲスト(*3)	4ゲスト(*3)	VDC ゲスト無制限 (ゲスト専用)	2ゲスト (ゲスト専用)				
サービス期間	1/3/4/5年	3/4/5年	3/4/5年	3/4/5年	5年							
サービス時間帯	平日/24時間365日				平日/24時間365日							
サポート範囲	物理CPU数 (Socket数)	~2	~2	~2	無制限	~2	~2	~2				
	RHELゲスト OS数	~1	~4	無制限	~2	~1	~4	無制限				
使用可能 ハイパー-バイザ	RHEL仮想マシン機能		Hyper-V VMware		RHEL仮想マシン機能		Hyper-V VMware					
サポートOS(*1)(*2)	Red Hat Enterprise Linux				Red Hat Enterprise Linux							
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 専門技術者によるLinux OSサポート (電話によるQ&A対応/問題解決支援など) Webによる情報提供(ソフトウェアの修正情報/運用ノウハウ/サービス対応履歴など) プロダクトIDの入手手続き代行 				<ul style="list-style-type: none"> 専門技術者によるLinux OSサポート (電話によるQ&A対応/問題解決支援など) Webによる情報提供(ソフトウェアの修正情報/運用ノウハウ/サービス対応履歴など) プロダクトID(EUSサービスを含む)の入手手続き代行 							

(*1) 対象版数については、当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/linux/technical/support/kernel.html>)をご参照ください。

(*2) 仮想環境におけるサポートOSの組み合わせについては、「各OSの仮想化機能について」をご参照ください。

(*3) 同時起動仮想マシン数は、RHEL以外の他OSを含めて4以下に制限されます。5ゲスト以上動作させる場合は、年額払いの拡張プラスサポート「RHEL Server [PG 2CPU/ゲスト無制限]」を別途ご契約ください。

・詳細はシステム構成図(サービス一覧)の「SupportDesk StandardにおけるRed Hat Enterprise Linuxのサポートについて」をご参照ください。

Red Hat Enterprise Linux 媒体バンドルオプションについて

- Red Hat Enterprise Linux 媒体バンドルオプションはインストール媒体のみの提供となります。
- サブスクリプション(利用権)の同時手配が必要となるため、工場出荷時に機器と同時手配するSupportDesk Standard/Standard24(Red Hat Enterprise Linux) [PYBで始まるカスタムメイド型名]との同時手配必須となります(Red Hat Enterprise Linux 媒体バンドルオプションのみでの手配はできません)。
- OSはインストールされません。添付のDVD(Install DVD Kit)とServerView Suiteを用いてインストールしてください。
- Red Hat Enterprise Linux 媒体バンドルオプションを手配しない場合、インストールイメージ ISOファイルをRed Hat Networkからダウンロードしてください。Red Hat Networkに、Red Hat Enterprise LinuxのSupportDesk契約者に提供していますプロダクトIDを登録することで、アクセス可能です。

SUSE Linux Enterprise Serverのサポートについて

- お客様のシステムの安定稼働と円滑な保守を支援するため、豊富な経験に基づく充実したSUSE Linuxサポートサービス「SupportDesk」をご提供します。
- SUSE Linux Enterprise ServerのSupportDeskは年額払いのOS単体サポート商品としてご提供しています。

Linuxのサポート版数について

PRIMERGYにおいてサポート可能なLinuxのサポート版数については、
当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/linux/technical/support/kernel.html>)をご参照ください。

Linuxシステムにおけるメモリ搭載、ファイルシステムの使用可能サイズについて

Linuxシステムではディストリビューションにより最大搭載メモリ容量、ファイルシステムの使用可能最大サイズが以下のようになります。

ディストリビューション	最大搭載メモリ容量	ファイルシステムの最大サイズ (*1)		
		ext3/ext4 (*2)	XFS	btrfs
Red Hat Enterprise Linux 6 (for Intel64)	12TB	8TB / 16TB (*3)	—	—
Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)	12TB	16TB / 50TB	500TB	—
SUSE Linux Enterprise Server 11 for AMD64 & Intel64	16TB	16TB / —	8EB	16EB
SUSE Linux Enterprise Server 12 for AMD64 & Intel64	64TB	— / 1EB	8EB	16EB

(*1) システムボリュームとして使用する場合は、2TB以下でご使用ください。

(*2) ext4は、RHEL6 (for Intel64)/RHEL7 (for Intel64)でご使用ください。

(*3) 8TBを超えて使用する場合は、RHEL6.1 (for Intel64)以降でご使用ください。

Linux仮想環境におけるWindowsゲストインストール時のメディアについて

Linux仮想環境において、ゲストOSにWindows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016 をインストールする場合、PRIMERGY 本体にインストールまたはバンドルしてお届けするWindows OSオプション(PY型名)に添付されるインストールメディアは利用できません。
別途、パッケージ製品やボリュームライセンス製品のインストールメディアをご使用ください。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

ディスクダンプ機能について

オンボードSATAコントローラにてRAID構成で使用する場合のみ、Linuxのディスクダンプ機能はRHEL6.4以降、RHEL7.0以降をご使用ください。
当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/>)の「PRIMERGYのLinux情報」のLinuxサポート版数一覧表の各機種の注意事項を参照の上、ご使用ください。

機種名	RHEL6 / RHEL7		SLES 11 / SLES 12		
	オンボード(SATA)コントローラにて		左記以外のストレージコントローラ使用時	オンボード(SATA)コントローラにて	左記以外のストレージコントローラ使用時
	アレイ接続時	非アレイ接続時		アレイ接続時	非アレイ接続時
BX2560 M2	○	-	○	○ (*1)	-
BX2580 M2	○	-	○	○ (*1)	-
RX1330 M3	○	○	○	○ (*1)	○
RX2520 M4	○	-	○	○ (*1)	-
RX2530 M4	○	-	○	○ (*1)	-
RX2540 M4	○	-	○	○ (*1)	-
RX4770 M3	-	-	○	-	-
RX4770 M4	-	-	○	-	-
TX1310 M3	○	○	-	○ (*1)	○
TX1320 M3	○	○	○	○ (*1)	○
TX1330 M3	○	○	○	○ (*1)	○
TX2550 M4	○	-	○	○ (*1)	-
CX2550 M2	○	○	○	○ (*1)	○
CX2570 M2	○	○	○	○ (*1)	○

○: 可能 ×: 不可 -: 対象構成無し

(*1) SLES 11 SP4とSLES 12 SP1のXen環境ではkdump使用不可。

仮想化機能について

サポート可能な仮想化機能は使用するOS、内蔵ストレージ構成により異なります。

機種名	RHEL6 / RHEL7		SLES 11 / SLES 12		
	オンボード(SATA)コントローラにて		左記以外のストレージコントローラ使用時	オンボード(SATA)コントローラにて	左記以外のストレージコントローラ使用時
	アレイ接続時	非アレイ接続時		アレイ接続時	非アレイ接続時
BX2560 M2	×	-	○	×	-
BX2580 M2	×	-	○	×	-
RX1330 M3	×	○	○	×	○
RX2520 M4	×	-	○	×	-
RX2530 M4	×	-	○	×	-
RX2540 M4	×	-	○	×	-
RX4770 M3	-	-	○	-	-
RX4770 M4	-	-	○	-	-
TX1310 M3	×	○	-	×	○
TX1320 M3	×	○	○	×	○
TX1330 M3	×	○	○	×	○
TX2550 M4	×	-	○	×	-
CX2550 M2	×	○	○	×	○
CX2570 M2	×	○	○	×	○

○: 可能 ×: 不可 -: 対象構成無し

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

OSオプション、SupportDesk、複数同時選択時の組み合わせについて

OSオプションの略称、同時手配可能数について

- ・OSオプションの略称および手配可能数は下表の通りです。OSオプションごとの組合せについては、「OSオプションの同時選択可否について」をご参考ください。

■ Windows

略称		品名		型名	手配可能数		
Windows	インストール	WS16S	Windows Server 2016 Standard(16コア) インストール	PYBWPSS6	1	28	
		WS16S(Hyper-V)	Windows Server 2016 Standard(16コア/Hyper-V) インストール	PYBWPSS6H	1		
		WS12S(DG)	Windows Server 2016 Standard(16コア) ダウングレードサービス付き Windows Server 2012 Standard インストール	PYBWPDSS2	1		
	バンドル	WS16S	Windows Server 2016 Standard(16コア) バンドル	PYBWBS6	1	27	
		WS16S Add(2Core)	Windows Server 2016 Standard Additional License(2コア)	PY-WAS6/PYBWAS6	1		
		WS16S Add(4Core)	Windows Server 2016 Standard Additional License(4コア)	PY-WAS62/PYBWAS62	3		
		WS16S Add(16Core)	Windows Server 2016 Standard Additional License(16コア)	PY-WAS63/PYBWAS63	27		
	バンドル	WS16D	Windows Server 2016 Datacenter(16コア) バンドル	PYBWBD6	1	7	
		WS16D Add(2Core)	Windows Server 2016 Datacenter Additional License(2コア)	PYBWAD6	1		
		WS16D Add(4Core)	Windows Server 2016 Datacenter Additional License(4コア)	PYBWAD62	3		
		WS16D Add(16Core)	Windows Server 2016 Datacenter Additional License(16コア)	PYBWAD63	6		
インストール	WS12RS	Windows Server 2012 R2 Standard(2CPU/2VM) インストール	PYBWPSS3	1	1	4	
	WS12RS(Hyper-V)	Windows Server 2012 R2 Standard(2CPU/2VM/Hyper-V) インストール	PYBWPSS3H	1			
	WS12RS(DG)	Windows Server 2016 Standard(16コア) ダウングレードサービス付き Windows Server 2012 R2 Standard インストール	PYBWPDSS3	1			
	WS12RS	Windows Server 2012 R2 Standard(2CPU/2VM) バンドル	PYBWBS3	1	3		
	WS12S Add	Windows Server 2012 Standard Additional License(2CPU/2VM) バンドル	PYBWAS22				
	WS12RD	Windows Server 2012 R2 Datacenter(2CPU) バンドル	PYBWBD3		1		
バンドル	WS12D Add	Windows Server 2012 Datacenter Additional License(2CPU) バンドル	PYBWAD22		1	2	
	WSS16S	Windows Storage Server 2016 Standard(2CPU/2VM) インストール	PYBWPW6S		1		
インストール	WSS12RS	Windows Storage Server 2012 R2 Standard(2CPU/2VM) インストール	PYBWPW3S	1	4	4	
	WSS12RS Add	Windows Storage Server 2012 Standard Additional License(2CPU/2VM) バンドル	PYBWAW3S	3			
バンドル	DCAL1	Windows Server 2016 1 Device CAL	PY-WCD01A/PYBWCD01A	4	10	10	
	DCAL5	Windows Server 2016 5 Device CAL	PY-WCD05A/PYBWCD05A	1			
	DCAL10	Windows Server 2016 10 Device CAL	PY-WCD10A/PYBWCD10A	4			
	DCAL50	Windows Server 2016 50 Device CAL	PY-WCD50A/PYBWCD50A	1			
	DCAL100	Windows Server 2016 100 Device CAL	PY-WCD1HA/PYBWCD1HA	10			
バンドル	UCAL1	Windows Server 2016 1 User CAL	PY-WCU01A/PYBWCU01A	4	10	10	
	UCAL5	Windows Server 2016 5 User CAL	PY-WCU05A/PYBWCU05A	1			
	UCAL10	Windows Server 2016 10 User CAL	PY-WCU10A/PYBWCU10A	4			
	UCAL50	Windows Server 2016 50 User CAL	PY-WCU50A/PYBWCU50A	1			
	UCAL100	Windows Server 2016 100 User CAL	PY-WCU1HA/PYBWCU1HA	10			
バンドル	RDSDCAL1	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 1 Device CAL	PY-WCD01P/PYBWCD01P	4	10	10	
	RDSDCAL5	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 5 Device CAL	PY-WCD05P/PYBWCD05P	1			
	RDSDCAL10	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 10 Device CAL	PY-WCD10P/PYBWCD10P	4			
	RDSDCAL50	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 50 Device CAL	PY-WCD50P/PYBWCD50P	1			
	RDSDCAL100	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 100 Device CAL	PY-WCD1HP/PYBWCD1HP	10			
バンドル	RDSUCAL1	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 1 User CAL	PY-WCU01P/PYBWCU01P	4	10	10	
	RDSUCAL5	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 5 User CAL	PY-WCU05P/PYBWCU05P	1			
	RDSUCAL10	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 10 User CAL	PY-WCU10P/PYBWCU10P	4			
	RDSUCAL50	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 50 User CAL	PY-WCU50P/PYBWCU50P	1			
	RDSUCAL100	Windows Server 2016 Remote Desktop Services 100 User CAL	PY-WCU1HP/PYBWCU1HP	10			

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ Windows

略称		品名	型名	手配可能数	
Windows	バンドル	SQL2017(サーバ/CAL)	Microsoft SQL Server 2017 Standard バンドル	PYBWB17	1
		SQL2017(4Core)	Microsoft SQL Server 2017 Standard(4コア) バンドル	PYBWB171	1
		SQL2017 Add(2Core)	Microsoft SQL Server 2017 Standard Additional License(2コア) バンドル	PYBWAL7	10
		SQL 2017 DCAL1	Microsoft SQL Server 2017 1 Device CAL	PY-WCD01K/PYBWCD01K	7
		SQL 2017 DCAL5	Microsoft SQL Server 2017 5 Device CAL	PY-WCD05K/PYBWCD05K	
		SQL 2017 DCAL10	Microsoft SQL Server 2017 10 Device CAL	PY-WCD10K/PYBWCD10K	
		SQL 2017 UCAL1	Microsoft SQL Server 2017 1 User CAL	PY-WCU01K/PYBWCU01K	7
		SQL 2017 UCAL5	Microsoft SQL Server 2017 5 User CAL	PY-WCU05K/PYBWCU05K	
		SQL 2017 UCAL10	Microsoft SQL Server 2017 10 User CAL	PY-WCU10K/PYBWCU10K	
	(メディアオプション)	SQL2016	Microsoft SQL Server 2016 Standard メディアキット	PYBWB143	1
		SQL2014	Microsoft SQL Server 2014 Standard メディアキット	PYBWB143	1
		SQL2012	Microsoft SQL Server 2012 Standard メディアキット	PYBWB123	1
	(メディアオプション)	WS16S	Windows Server 2016 Standard メディアキット	PYBWBS62	1
		WS12RS	Windows Server 2012 R2 Standard メディアキット	PYBWBS32	1
		WS12S	Windows Server 2012 Standard メディアキット	PYBWBS22	1
		WS08RS	Windows Server 2008 R2 Standard メディアキットバンドル	PYBWBS82	1
		WS08RE	Windows Server 2008 R2 Enterprise メディアキットバンドル	PYBWBE82	1
	インストール	WS16E	Windows Server 2016 Essentials インストール	PYBWPB6	1
		WS12RF	Windows Server 2012 R2 Foundation(1CPU) インストール	PYBWPF3	1
	バンドル	WS16E	Windows Server 2016 Essentials バンドル	PYBWBB6	1
		WS12RF	Windows Server 2012 R2 Foundation(1CPU) バンドル	PYBWF3	1
		WS12RE	Windows Server 2012 R2 Essentials バンドル	PYBWBB3	1

■ Linux/VMware

略称		品名	型名	手配可能数	
Linux	バンドル	RHEL7	Red Hat Enterprise Linux 7.4 媒体/バンドル	PYBLB74	1
			Red Hat Enterprise Linux 7.3 媒体/バンドル	PYBLB73	1
		RHEL6	Red Hat Enterprise Linux 6.9 媒体/バンドル	PYBLB69	1
			Red Hat Enterprise Linux 6.7 媒体/バンドル	PYBLB67	1
	サポート	RHEL 基本 2CPU/1ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト	PYBSPR**02 (*1)	1
		RHEL 基本 2CPU/4ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト	PYBSPK**02 (*1)	1
		RHEL VDC 基本	Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限(ゲスト専用)	PYBSPD**03 (*1)	1
		RHEL 基本 2ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2ゲスト(ゲスト専用)	PYBSPN**02 (*1)	1
		RHEL 拡張 2CPU/1ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト	PYBSPR5*E2 (*1)	1
		RHEL 拡張 2CPU/4ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/4ゲスト	PYBSPK5*E2 (*1)	1
		RHEL VDC 拡張	Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限(ゲスト専用)	PYBSPD5*E3 (*1)	1
		RHEL 拡張 2ゲスト	Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト(ゲスト専用)	PYBSPN5*E2 (*1)	1
VMware	バンドル	vS6S 1年平日	VMware vSphere 6 Standard, 1CPU 1年間平日サポートバンドル	PYBVLS6SD2	4
		vS6S 1年24時間	VMware vSphere 6 Standard, 1CPU 1年間24時間サポートバンドル	PYBVLS6SA2	4
		vS6EP 1年平日	VMware vSphere 6 Enterprise Plus, 1CPU 1年間平日サポートバンドル	PYBVLS6PD2	4
		vS6EP 1年24時間	VMware vSphere 6 Enterprise Plus, 1CPU 1年間24時間サポートバンドル	PYBVLS6PA2	4
	OS管理ソフト等	vCen6 1年平日	VMware vCenter Server 6 Standard, 1年間平日サポートバンドル	PYB VLC6SD2	1
		vCen6 1年24時間	VMware vCenter Server 6 Standard, 1年間24時間サポートバンドル	PYB VLC6SA2	1
		vS6 UFM6.5	VMware vSphere Hypervisor 6.5用 USB Flash モジュール(8GB)	PYBUVF64	1
		vS6 UFM6.0	VMware vSphere Hypervisor 6.0用 USB Flash モジュール(8GB)	PYBUVF63	1
		vS6 M.2 6.5	VMware vSphere Hypervisor 6.5用 M.2 Flash モジュール(150GB)	PYBMF15NV	1

(*1) 型名に使用されているアスタリスク(*)は、基本/拡張サポート(Standard/Standard24)が全て対象であることを示しています。

(*2) 搭載する機器の物理CPU数までの手配となります。

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

OSオプションの同時選択可否について

- ・OSオプションを同時選択する際、組み合わせの可否は、以下のようになります
(機種により選択可能なOSオプションは異なりますので、樹系図表紙の「サポートOS」、および樹系図内の「OSオプション」をご確認の上、手配ください)。

■ Windows

○:同時手配可、×:同時手配不可

(*1) 本OSオプション選択時は、SupportDesk Standard(Red Hat Enterprise Linux)との同時手配必須

(*2) Linux仮想環境において、ゲストOSにWindows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016をインストールする場合、PRIMERGY本体に

インストールまたはバンドルしてお届けするWindows OSオプション(PY型名)に添付されるインストールメディアは利用できません。

別途、パッケージ製品やボリュームライセンス製品のインストールメディアをご使用ください。

1996-1997 学年第一学期高二年级数学期中考试卷

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ Windows

		OSオプション												Windows												OS管理ソフト等											
		OSオプション						メディアキット						Windows						OS管理ソフト等																	
		インストール		バンドル		WSS Add		WSS12RS Add		WS12RS		WS08RS		WS08RE		DOAL1/5/10/50/100		RDSCAL1/5/10/50/100		RDSUCAL1/5/10/50/100		SQL2017(サードCAL)		SQL2017 Add2Core)													
Windows	OSオプション	WS16S	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o				
	インストール	WS16S(Hyper-V)	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o				
	インストール	WS16E	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
	インストール	WSS16S	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
	インストール	WS12RS	o	x	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RS(Hyper-V)	o	x	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RS(DG)	x	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WSS12RS	x	x	o	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	インストール	WS12S(DG)	x	x	x	x	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RF	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
Linux	OSオプション	WS16S	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	インストール	WS16D	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS16E	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	インストール	WS16S Add(2/4/16Core)	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS16D Add(2/4/16Core)	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RS	o	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RD	x	o	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o			
	インストール	WS12RF	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		
	インストール	WS12RE	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
	インストール	WS12S Add	o	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
VMware	OSオプション	WS12D Add	x	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	WS12S Add	x	x	x	x	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	RHEL7.4 (*1)	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	RHEL7.3 (*1)	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	RHEL6.9 (*1)	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	RHEL6.7 (*1)	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	vS6S 1年平日	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	vS6S 1年24時間	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	vS6EP 1年平日	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	インストール	vS6EP 1年24時間	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
OS管理ソフト等	OS管理ソフト等	vCen6 1年平日	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	OS管理ソフト等	vCen6 1年24時間	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	OS管理ソフト等	vS6 UFM6.5	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	OS管理ソフト等	vS6 UFM6.0	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		
	OS管理ソフト等	vS6 M.2 6.5	o	o	x	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o	o		

留意事項

○:同時手配可、×:同時手配不可

(*1) 本OSオプション選択時は、SupportDesk Standard(Red Hat Enterprise Linux)との同時手配必須

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ Linux/VMware

OSオプション		OSオプション											
		Linux						VMware					
		バンドル			バンドル			OS管理ソフト等					
RHEL7.4 (*1)	RHEL7.3 (*1)	RHEL6.9 (*1)	RHEL6.7 (*1)	vS6S 1年平日	vS6EP 1年24時間	vCen6 1年平日	vCen6 1年24時間	vS6 UFM6.5	vS6 UFM6.0	vS6 M.2 6.5			
Windows インストール	WS16S	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
	WS16S(Hyper-V)	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
	WS16E	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
	WSS16S	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	WS12RS	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×
	WS12RS(Hyper-V)	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×
	WS12RS(DG)	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×
	WSS12RS	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	WS12S(DG)	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×
	WS12RF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
Windows バンドル	WS16S	○	○	○(*2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS16D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS16E	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS16S Add(2/4/16Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS16D Add(2/4/16Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12RS	○	○	○(*2)	○(*2)	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12RD	○	○	○(*2)	○(*2)	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12RF	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	WS12RE	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	WS12S Add	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12D Add	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WSS12RS Add	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
メディアキット	WS16S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS12S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS08RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	WS08RE	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
OS管理ソフト等	DCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	UCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RDSDCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RDSUCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2017(サーバ/CAL)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2017(4Core)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2017 Add(2Core)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2016	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2014	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL2012	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL 2017 DCAL1/5/10	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	SQL 2017 UCAL1/5/10	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
Linux バンドル	RHEL7.4 (*1)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RHEL7.3 (*1)	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RHEL6.9 (*1)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	RHEL6.7 (*1)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
VMware バンドル	vS6S 1年平日	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○
	vS6S 1年24時間	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○
	vS6EP 1年平日	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	○
	vS6EP 1年24時間	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○
OS管理ソフト等	vCen6 1年平日	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○
	vCen6 1年24時間	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○
	vS6 UFM6.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	vS6 UFM6.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	vS6 M.2 6.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

○:同時手配可、×:同時手配不可

(*1) 本OSオプション選択時は、SupportDesk Standard(Red Hat Enterprise Linux)との同時手配必須。また、同一版数のバンドル媒体を複数手配することはできません。

(*2) Linux仮想環境において、ゲストOSにWindows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016 をインストールする場合、PRIMERGY 本体に

インストールまたはバンドルしてお届けするWindows OSオプション(PY型名)に添付されるインストールメディアは利用できません。

別途、パッケージ製品やボリュームライセンス製品のインストールメディアをご使用ください。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

OSオプションとSupportDeskの同時選択可否について

- ・OSオプションとハードウェア用SupportDesk、OS用SupportDeskを同時選択する際、組み合わせの可否は、以下のようにになります（機種により選択可能なOSオプション、SupportDeskは異なります）。

■ ハードウェア用SupportDesk

OSオプション		SupportDesk			保証延長パック 翌営業日以降訪問修理			SupportDeskパック Standard/Standard24 (OSサポートなし)			SupportDeskパック 保守交換ディスク引渡しプラス/ 保守交換ディスク引渡しプラス24 (OSサポートなし)			SupportDeskパック BIOS/ファームウェアアップデート/ 定期点検プラス/ BIOS/ファームウェアアップデート/ 定期点検プラス24 (OSサポートなし)			SupportDeskパック BIOS/ファームウェアアップデート/ 定期点検・保守交換ディスク 引渡しプラス/ BIOS/ファームウェアアップデート/ 定期点検・保守交換ディスク 引渡しプラス 24 (OSサポートなし)		
		3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年
Windows インストール	WS16S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16S(Hyper-V)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WSS16S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RS(Hyper-V)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RS(DG)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WSS12RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12S(DG)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
バンドル	WS16S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16S Add(2/4/16Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS16D Add(2/4/16Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RF	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RE	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12S Add	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
メディアキット	WS16S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS12S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS08RS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	WS08RE	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
OS管理ソフト等	DCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	UCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	RDSDCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	RDSUCAL1/5/10/50/100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2017(サーバ/CAL)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2017(4Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2017 Add(2Core)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2016	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2014	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL2012	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Linux	SQL 2017 DCAL1/5/10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SQL 2017 UCAL1/5/10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	バンドル	RHEL7.4 (*1)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		RHEL7.3 (*1)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		RHEL6.9 (*1)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		RHEL6.7 (*1)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
VMware	vS6S 1年平日	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
	vS6S 1年24時間	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
	vS6EP 1年平日	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
	vS6EP 1年24時間	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
	vCen6 1年平日	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
	vCen6 1年24時間	×	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	○(*2)	
OS管理ソフト等	vS6 UFM6.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	vS6 UFM6.0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	vS6 M2.6.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○: 同時手配可 ×: 同時手配不可

(*1) 本OSオプション選択時は、SupportDesk Standard(Red Hat Enterprise Linux)との同時手配必須

(*2) VMwareのOSオプションに付帯するサポート時間帯と、同一サポート時間帯のSupportDeskを選択した場合のみ同時手配可能

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

■ OS用SupportDesk

		OS用SupportDesk																									
		SupportDesk Standard/Standard24 (Windows Server)			SupportDesk Standard/Standard24 (Windows Server Standard 仮想化対応)			SupportDesk Standard/Standard24 (Windows Server Datacenter 仮想化対応)			SupportDesk Standard/Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート/拡張サポート(*3) 2CPU/1ゲスト]			SupportDesk Standard/Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート/拡張サポート(*3) 2CPU/4ゲスト]			SupportDesk Standard/Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート/拡張サポート(*3) 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]			SupportDesk Standard/Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート/拡張サポート(*3) 2ゲスト(ゲスト専用)]							
OSオプション		3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	1年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	
Windows	インストール	WS16S	○		○		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○		○
		WS16S(Hyper-V)	○		○		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○		○
		WS16E	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WSS16S	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS12RS	○		○		x		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		WS12RS(Hyper-V)	○		○		x		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		WS12RS(DG)	○		○		x		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		WSS12RS	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS12S(DG)	○		○		x		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		WS12RF	○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
Windows	バンドル	WS16S	○		○		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS16D	x		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS16E	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS16S Add(2/4/16Core)	○		○		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS16D Add(2/4/16Core)	x		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS12RS	○		○		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS12RD	x		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS12RF	○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS12RE	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS12S Add	○		○		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
メディアキット		WS12D Add	x		x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WSS12RS Add	○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		WS16S	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS12RS	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS12S	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
OS管理ソフト等		WS08RS	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		WS08RE	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		DCAL1/5/10/50/100	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		UCAL1/5/10/50/100	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		RDSDCAL1/5/10/50/100	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		RDSUCAL1/5/10/50/100	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		SQL2017(サーバ/CAL)	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL2017(4Core)	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL2017 Add(2Core)	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL2016	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
Linux	バンドル	SQL2014	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL2012	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL 2017 DCAL1/5/10	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
		SQL 2017 UCAL1/5/10	○		○		○		○		x		x		x		x		x		x		x		x		x
VMware	バンドル	RHEL7.4 (*1)	x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		RHEL7.3 (*1)	x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		RHEL6.9 (*1)	x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
		RHEL6.7 (*1)	x		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○
	OS管理ソフト等	vS6S 1年平日	x		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vS6S 1年24時間	x		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vS6EP 1年平日	x		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vS6EP 1年24時間	x		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vGen6 1年平日	○(*2)		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vGen6 1年24時間	○(*2)		○(*2)		○(*2)		x		x		x		x		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)		○(*2)
		vS6 UFM6.5	x		○		○		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		vS6 UFM6.0	x		○		○		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○
		vS6 M.2 6.5	x		○		○		x		x		x		x		○		○		○		○		○		○

○:同時手配可 ×:同時手配不可

(*1) 本OSオプション選択時は、SupportDesk Standard(Red Hat Enterprise Linux)との同時手配必須

(*2) VMwareのOSオプションに付帯するサポート時間帯と、同一サポート時間帯のSupportDeskを選択した場合のみ同時手配可能

(*3) 拡張サポートは5年のみ

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

- OS用SupportDeskを同時選択する際、組み合わせの可否は以下のようになります(機種により選択可能なSupportDeskは異なります)。

Windows用SupportDesk			SupportDesk Standard (Windows Server)			SupportDesk Standard24 (Windows Server Standard 仮想化対応)			SupportDesk Standard24 (Windows Server Standard 仮想化対応)			SupportDesk Standard (Windows Server Datacenter 仮想化対応)			SupportDesk Standard24 (Windows Server Datacenter 仮想化対応)		
Linux用SupportDesk			3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	x	x	x	x	○	○	○	x	x	x	○	○	○	x	x	x
	3年					○	x	x				○	x	x			
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	x	x	x	x	○	○	○	x	x	x	○	○	○	x	x	x
	3年					○	x	x				○	x	x			
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
	3年					○	x	x				○	x	x			
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
	3年					○	x	x				○	x	x			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
	3年					○	x	x				○	x	x			
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x
	4年					x	○	x				x	○	x			
	5年					x	x	○				x	x	○			
	3年					○	x	x				○	x	x			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/4ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/4ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x	x	○			
	5年					x	x	○				x	x	○			
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	5年	x	x	x	x	x	x	○	x	x	x	x	x	○	x	x	x
	3年					x	x	○				x	x	○			
	4年					x	x	○				x					

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

- ・OS用SupportDeskとハードウェア用SupportDeskを同時選択する際、組み合わせの可否は以下のようになります
(機種により選択可能なSupportDeskは異なります)。

ハードウェア用SupportDesk			保証延長パック 翌営業日以降訪問修理			SupportDesk/パック Standard (OSサポートなし)			SupportDesk/パック Standard24 (OSサポートなし)			SupportDesk/パック 保守交換ディスク 引渡プラス (OSサポートなし)			SupportDesk/パック 保守交換ディスク 引渡プラス24 (OSサポートなし)								
OS用SupportDesk	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年					
SupportDesk Standard (Windows Server)	3年	×	○	x	x	×	○	x	x	○	x	x	×	○	x	×	x	x					
	4年		x	○	x			x	○	x	x	○			x								
	5年		x	x	○			x	x	○	x	x			○								
SupportDesk Standard24 (Windows Server)	3年	×	x			×	○	x	x	x	x			×	○	x	x	x					
	4年		x					x	○	x	x					x	○	x					
	5年		x					x	x	○	x					x	x	○					
SupportDesk Standard (Windows Server Standard 仮想化対応)	3年	×	○	x	x	×	x	x			×	○	x	x	x	x							
	4年		x	○	x			x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 (Windows Server Standard 仮想化対応)	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	x			○	x	x					
	4年		x					x	○	x			x	○	x		x	○					
	5年		x					x	x	○			x	x	○		x	○					
SupportDesk Standard (Windows Server Datacenter 仮想化対応)	3年	×	○	x	x	×	x	x			×	○	x	x	x	x							
	4年		x	○	x			x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 (Windows Server Datacenter 仮想化対応)	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	x			○	x	x					
	4年		x					x	○	x			x	○	x		x	○					
	5年		x					x	x	○			x	x	○		x	○					
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	×	○	○	○	×	x	x			×	○	○	○	○	x							
	3年		○	x	x			x	○	x			x	○	x	x							
	4年		x	○	x			x	x	○			x	x	○	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	○	○	○	x							
	3年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	4年		x					x	x	○			x	x	○	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	×	○	x	x	×	x	x			×	○	x	x	x	x							
	4年		x	○	x			x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	○	○	○	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	×	○	x	x	×	x	x			×	○	x	x	x	x							
	4年		x	○	x			x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	○	○	○	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2ゲスト/ゲスト専用]	3年	×	○	x	x	×	x	x			×	○	x	x	x	x							
	4年		x	○	x			x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x	x	○			x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2ゲスト/ゲスト専用]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	x	○	○	○	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	○	x	x	x	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	○	x	x	x	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	○	x	x	x	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	○	x	x	x	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							
	5年		x					x	x	○			x	x	○	x							
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト/ゲスト専用]	3年	×	x			×	○	x	x	x	×	○	x	x	x	x							
	4年		x					x	○	x			x	○	x	x							

システム構成図留意事項

※ OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

ハードウェア用SupportDesk			SupportDesk/パック BIOS/ファームウェアアップデート・定期点検プラス/(OSサポートなし)			SupportDesk/パック BIOS/ファームウェアアップデート・定期点検プラス24(OSサポートなし)			SupportDesk/パック BIOS/ファームウェアアップデート・定期点検・保守交換ディスク引渡プラス/(OSサポートなし)			SupportDesk/パック BIOS/ファームウェアアップデート・定期点検・保守交換ディスク引渡プラス24(OSサポートなし)				
OS用SupportDesk	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	3年	4年	5年	
SupportDesk Standard (Windows Server)	3年	○	×	×	×			○	×	×	×					
	4年	×	○	×				×	○	×						
	5年	×	×	○				×	×	○						
SupportDesk Standard24 (Windows Server)	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	×		
	4年				×	○	×				×	○	×			
	5年				×	×	○				×	×	○			
SupportDesk Standard (Windows Server Standard 仮想化対応)	3年	○	×	×	×			○	×	×	×			×		
	4年	×	○	×				×	○	×				×		
	5年	×	×	○				×	×	○				×		
SupportDesk Standard24 (Windows Server Standard 仮想化対応)	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	×	×
	4年				×	○	×				×	○	×	×	○	×
	5年				×	×	○				×	×	○	×		
SupportDesk Standard (Windows Server Datacenter 仮想化対応)	3年	○	×	×	×			○	×	×	×			×		
	4年	×	○	×				×	○	×				×		
	5年	×	×	○				×	×	○				×		
SupportDesk Standard24 (Windows Server Datacenter 仮想化対応)	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	×	×
	4年				×	○	×				×	○	×	×	○	×
	5年				×	×	○				×	×	○	×		
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	○	○	○	×			○	○	○	×			×		
	3年	○	×	×				○	×	×				×		
	4年	×	○	×				×	○	×				×		
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/1ゲスト]	1年	×			○	○	○	×			○	○	○	○	○	○
	3年				○	×	×				○	×	×	○	○	○
	4年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2CPU/4ゲスト]	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	○	○
	4年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	×	○				×	×	○	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	○	×	×	×			○	×	×	×			×		
	4年	×	○	×				×	○	×				×		
	5年	×	×	○				×	×	○				×		
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 基本サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	○	○
	4年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	×	○				×	×	○	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	3年	○	×	×	×			○	×	×	×			×		
	4年	×	○	×				×	○	×				×		
	5年	×	×	○				×	×	○				×		
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 基本サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	3年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	○	○
	4年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	×	○				×	×	○	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/1ゲスト]	5年	×	×	○	×			×	×	○	×			×		
	5年	×			×	○	×	×	○	○	×			×	×	○
	5年				×	○	×	×	○	○				○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2CPU/4ゲスト]	5年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	5年	×			○	×	×	×			○	×	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux VDC 拡張サポート 2CPU/ゲスト無制限 (ゲスト専用)]	5年	×			○	×	○	×			○	×	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
SupportDesk Standard [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	5年	×			○	×	○	×			○	×	○	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
SupportDesk Standard24 [Red Hat Enterprise Linux 拡張サポート 2ゲスト(ゲスト専用)]	5年	×			○	×	○	×			○	×	○	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○
	5年				×	○	×				×	○	×	○	○	○

留意事項

○:同時手配可 ×:同時手配不可

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

各OSの仮想化機能について

当社サポート可能なゲストOSと各OSの組合せは下表の通りです。

※各サーバにて使用可能なホストOSはサーバ本体のサポートOSに準じます。

・VMwareでサポートしているゲストOSと対応製品条件についての最新情報は、以下の「富士通がサポートする、ESX / ESXi 各バージョンのゲストOS」をご確認ください。

当社ホームページ(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/support/>)をご参照ください。

・Hyper-VでサポートしているゲストOSと対応製品条件についての最新情報は、以下の「当社サポート可能なゲストOS」をご確認ください。

当社ホームページ(<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/technical/hv/index.html>)をご参照ください。

ゲストOS	ホストOS	RHEL6 (Intel64) (KVM)								SLES 11 (x86_64)								SLES 12 (x86_64)								VMware			
		Hyper-V				Hyper-V				KVM				XEN				KVM				XEN							
		WS08RS S/E/D	WS12S/D	WS12RS/D	WS16S/D	Hyper-V	Hyper-V	Hyper-V	Hyper-V	~6.1	6.2/6.3	6.4	6.5~	7.0/7.1	7.2	7.3~	SP3	SP4	SP3	SP4	GA	SP1	SP2	GA	SP1	SP2	vS5	vS6	
Windows	WS16S	x	x	SPなし	SPなし			x		x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	○	○							
	WS16D	x	x	SPなし	SPなし			x		x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	○	○							
	WS16E	x	x	SPなし	SPなし			x		x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	○	○							
	WS12RS	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		O(*3)(*4)	○	○							
	WS12RD	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		O(*3)(*4)	○	○							
	WS12RF	x	x	x	x			x		x			x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)		O(*3)(*4)	x	x						
	WS12RE	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)	x	x	O(*3)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		O(*3)(*4)	x	x							
	WS12S	SPなし(*1)	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		○	○						
	WS12D	SPなし(*1)	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		○	○						
	WS12F	x	x	x	x			x		x			x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	x	x		x	x	x						
	WS12E	SPなし(*1)	SPなし	SPなし	SPなし	x		O(*3)	x	x	O(*3)(*5)			x	O(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		x	x	x					
	WS08RS	SP1(*2)	SP1	SP1	SP1	x		SP1(*4)		x	SP1(*4)(*5)			x	SP1(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		x		○	○				
	WS08RE	SP1(*2)	SP1	SP1	SP1	x		SP1(*3)(*4)		x	SP1(*3)(*4)(*5)			x	SP1(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		x		○	○				
	WS08RD	SP1(*2)	SP1	SP1	SP1	x		SP1(*3)(*4)		x	SP1(*3)(*4)(*5)			x	SP1(*3)(*4)	x	x	O(*3)(*4)		x		x		○	○				
	WS08RF	x	x	x	x			x		x			x	x	O(*3)(*4)	x	O(*3)(*4)	x	x		x	x	x						
	WS08S-32/64	SP2(*2)	SP2	SP2	SP2	x		SP2		x	SP2(*5)			x							x		○	○					
	WS08E-32/64	SP2(*2)	SP2	SP2	SP2	x		SP2(*3)		x	SP2(*3)(*5)			x							x		○	○					
	WS08D-64	SP2(*2)	SP2	SP2	SP2	x		SP2(*3)		x	SP2(*3)(*5)			x							x		○	○					
	WS08F-64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS08RW	SP1(*2)	SP1	SP1	SP1	x		SP1		x	SP1(*5)			x							x		x	x	x				
	WS08W-32/64	SP2(*2)	SP2	SP2	SP2	x		SP2		x	SP2(*5)			x							x		x	x	x				
	WS08RH	x	x	x	x	x		x		x	SP1			x	SP1(*5)			x		x		x	x	x					
	WS08H-32	SP2(*2)	x	x	x	x		x		x	SP2			x	SP2(*5)			x		x		x	x	x					
	WS03RS/Sx64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03RE/Ex64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03RD/Dx64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03S/Sx64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03E/Ex64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03D/Dx64	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS03W-32	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WS00S/AS	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
	WSNT4S	x	x	x	x			x		x			x							x		x	x	x					
Linux	W10H	x	x	○	○	x		x		x			x						x		x		○						
	W10P	x	x	○	○	x		x		x			x						x		x		○						
	W10EN	x	x	○	○	x		x		x			x						x		x		○						
	W10ED	x	x	○	○	x		x		x			x						x		x		x						
	W8.1	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		x		x			x						x		x		○	○					
	W8.1P	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		x		x			x						x		x		○	○					
	W8.1E	x	SPなし	SPなし	SPなし	x		x		x			x						x		x		○	○					
	W8	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	W8P	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	W8E	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	W7HP	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	W7P/E/U	SP1(*2)	SP1	SP1	SP1	x		x		x			x						x		x		○	○					
	WVHB/H/P	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	WVB/E/U	x	x	x	x			x		x			x						x		x		○	○					
	WXPPx64	x	x	x	x			x		x			x						x		x		x	x					
	WXPP	x	x	x	x			x		x			x						x		x		x	x					
Linux	RHEL7(Intel64)	○	○	O(*6)	7.2~	○		○		x			x						x		x		○	○					
	RHEL6(x86_Intel64)	6.4~	6.4~	6.4~-(*)7)	6.7~	○		○		x			x						x		x		○	○					
	RHELS(x86_Intel64)	5.9~	5.9~	5.9~-(*)7)	x	5.3~		5.3~		x			x						x		x		○	○					
	RHEL ES/AS4(x86_EM64T)	x	x	x	x			4.8~		x			x						x		x		x	x					
	RHEL ES/AS3(x86)	x	x	x	x			3.9~		x			x						x		x		x	x					
	SLES 11 (x86_64)	x	x	SP3, SP4	SP4	x		x		x			x						SP3, SP4		SP3, SP4		SP3, SP4		SP3, SP4		SP3, SP4		SP3, SP4
	SLES 12 (x86_64)	x	x	SP1, SP2	SP1, SP2	x		x		x			x						GA		GA, SP1, SP2		GA, SP1, SP2		GA, SP1, SP2		GA, SP1, SP2		GA, SP1, SP2

○: サポート対象(記載のSP版数内でのサポートとなります) ×: サポート対象外を示す。

(*1) ホストOSが Windows Server 2008 R2 の場合は、Hyper-V のゲストOSとして Windows Server 2012 をお使いになるために KB-2744129 を適用いただく必要があります。

詳細はマイクロソフト社の情報をご確認ください。

マイクロソフト社ホームページ(<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/2744129/you-cannot-run-a-windows-8-based-or-windows-server-2012-based-virtual-machine-in-windows-server-2008-r2>)

(サボル技術情報 KB2744129 に対する、マイクロソフト社の回答 (2013/12/5) に基づき記載)。

システム構成図留意事項

※ OS により接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。

システム構成図で紹介するWeb情報

分類内容	内容/URL
PRIMERGY情報サイト	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/
PRIMERGYコンフィグ(システム構成ツール)	製品ラインナップからモデルを選択し「構成・価格」ボタンからコンフィグに入り、構成部品を選択するだけで、構成リストと価格がExcel形式で出力できます。 http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/
ServerView Suite	システムの構築、制御、最適化、保守、連携を行う、サーバ運用管理の総称です。 http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/svs/
ServerView Suite DVD	サーバ運用管理はDVDで提供され、新製品のサポートや不具合修正などで定期的に更新されます。 http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/svsvd/
オプション選択指針	
SATA HDDの選択・使用条件	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/
USBメモリを必要とする作業	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/note/
OSのサポート情報、動作確認情報	
Windows	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/
Linux	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/linux/technical/support/kernel.html
VMware	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/vmware/support/
未サポートOS情報	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/linux/products/distribution/free-os.html
ダウンロード	最新のソフトウェア/ドライバやBIOS/ファームウェアがダウンロードできます。 http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/
ラック情報	19インチラック関連情報や他社製ラックへの搭載などの情報です。 http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/rack/
技術情報	
性能情報	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/performance/
消費電力計算ツール	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/technical/calculate/
サポート情報	
重要なお知らせ	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/support/
製品保証ご案内	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/note/
製品の販売終息と保守終了情報	http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/support/repair.html
セキュリティ情報	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/terminate/ http://www.fmworld.net/biz/security/
サービス情報	
運用・保守サポート SupportDesk(PRIMERGY)	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/supportdesk.html
ハードウェア組み込みサービス	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/service/hard-builtin/
インフラ基本導入サービス	http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/service/infra-basic.html
マニュアル	ServerView Suite ServerBooks に主要なマニュアルが格納されています。 また、モデル個別マニュアルやオプションマニュアルなどが別途あります。 http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/
消耗品、データメディアの購入	DATテープ、データカートリッジ http://www.fujitsu.com/jp/group/coworco/products/supply/media/

PRIMERGY 留意事項編 更新履歴

版数	日付	更新箇所	更新内容
35版	2017/12/4		Red Hat Enterprise Linux 7.2媒体バンドルを削除(販売終了)
34版	2017/11/2		11月エンハンス内容の反映
33版	2017/8/29		8月エンハンス内容の反映
32版	2017/7/12		7月エンハンス内容の反映
31版	2017/5/30		5月エンハンス内容の反映
30版	2017/4/11		4月エンハンス内容の反映
29版	2017/2/8		2月エンハンス内容の反映
28版	2016/11/28	表「NetVault Backup for Windows対応表」 表「NetVault Backup for Linux対応表」	NetVaultBackup 8.6およびNetVaultBackup 8.6.3を削除
		表「OSオプション、SupportDesk、複数同時選択時の組み合わせについて」	Windows Server 2016 Essentials インストール、Windows Storage Server 2016 Standard(2CPU/2VM) インストール、Windows Server 2016 Standard メディアキットを追加 Windows Server 2016 Standard Additional Licenseの手配可能数を変更 VMwareとMicrosoft SQL Serverを同時手配可に変更 SupportDesk Standard/Standard24(Windows Server Datacenter 仮想化対応)とメディアキットを同時手配可に変更
		表「各OSの仮想化機能について」	VMwareのゲストOSとして、WS16S/WS16D/WS16Eをサポート
			10月エンハンス内容の反映
27版	2016/10/17		8月エンハンス内容の反映
26版	2016/8/2		4月エンハンス内容の反映
25版	2016/7/8	セキュリティチップ(TPM)およびインテルトラステッド・エグゼキューション・テクノロジー(インテル® TXT)のサポートについて	セキュリティチップの型名修正
24版	2016/6/7		6月エンハンス内容の反映
23版	2016/4/4		4月エンハンス内容の反映
22版	2015/12/22		12月エンハンス内容の反映
21版	2015/8/28		8月エンハンス内容の反映
20版	2015/7/3	表「サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)について」	サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)についての注記追加
19版	2015/6/12	表「サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)について」	サーバ監視・管理ソフトウェア(ServerView Suite)についての内容変更
		表「バックアップ装置関連事項」	NetVault Backup 8.5、8.5.2の削除 Backup Exec 15追加
		表「OSオプション、SupportDesk、複数同時選択時の組み合わせについて」	VMware vSphere Hypervisor 6.0用 USB Flash モジュールの型名修正
		表「各OSの仮想化機能について」	VMware vS6とRHEL5(x86/Intel64)の組合せを変更
18版	2015/5/7		5月エンハンス内容の反映
17版	2015/4/2		4月エンハンス内容の反映
16版	2015/2/12		2月エンハンス内容の反映
15版	2015/1/16		1月エンハンス内容の反映
14版	2014/12/9	メモリ関連事項	ミラードチャネルモードの対象機種にRX200 S8を追加
13版	2014/11/18		11月エンハンス内容の反映
12版	2014/9/9		9月エンハンス内容の反映
11版	2014/8/21		8月エンハンス内容の反映
10版	2014/7/22	メモリ関連事項	ミラードチャネルモードの対象機種からRX200 S8を削除
9版	2014/5/12		5月エンハンス内容の反映
8版	2014/1/9		1月エンハンス内容の反映
7版	2013/11/5		11月エンハンス内容の反映
6版	2013/9/11		9月エンハンス内容の反映
5版	2013/7/3	Windows関連事項	Windows関連事項の内容見直し
4版	2013/5/8	内蔵ストレージ関連事項	<構成規則について> の(5)の表に、SASアレイコントローラ拡張ボード[PYBSRD081A]を追加、およびSASアレイコントローラ拡張ボード[PY-SRD08]の記載位置を修正
3版	2013/4/23		4月エンハンス内容の反映
2版	2013/1/22		1月エンハンス内容の反映
初版	2012/10/17		新規作成